



# 総括情報表

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	61 安曇野市 0 1 実施単価 50 1 1 中信(2) 07.04.01		
前払率(%) 消費税率(%) 工種 施工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 豪雪割増 週休2日補正	当 世 代 40 10 % 04 道路改良 06 一般交通影響有り(2)-2 06 一般交通影響有り(2)-2 02 上記以外 01 金銭的保証 02 豪雪割増無し 07 月単位	前 世 代	

\*\*\* 令和7年度 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 令和7年度 ***					
道路改良					
土工		式			
道路土工		式			
掘削		式			
床掘	10	m <sup>3</sup>			工種 第0001号表
盛土	210	m <sup>3</sup>			工種 第0002号表
埋戻し	1	m <sup>3</sup>			工種 第0003号表
土砂等運搬	180	m <sup>3</sup>			工種 第0004号表
	50	m <sup>3</sup>			工種 第0005号表

(工事費内訳書)

\*\*\* 令和7年度 \*\*\*

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
土砂等処分										
	50		m	3					工種	第0006号表
側溝工										
				式						
側溝工										
				式						
基面整正										
	90		m	2					工種	第0007号表
自由勾配側溝 (300×300)										
	90		m						工種	第0008号表
土留用自由勾配側溝 (300×700)										
	2		m						工種	第0009号表
土留用自由勾配側溝 (300×800)										
	2		m						工種	第0010号表
甲蓋 自由勾配側溝300用 L=0.5m										
	76		枚						工種	第0011号表
グレーチング 自由勾配側溝300用 L=1.0m T-25										
	9		枚						工種	第0012号表

\*\*\* 令和7年度 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
横断用自由勾配側溝 (300×300)	28		m						工種	第0013号表
横断用自由勾配側溝 (300×400)	4		m						工種	第0014号表
横断用自由勾配側溝 (300×500)	4		m						工種	第0015号表
横断用自由勾配側溝 (300×600)	4		m						工種	第0016号表
横断用グレーチング 横断用自由勾配側溝 300用T-25 L=1.0m	20		枚						工種	第0017号表
インバートコンクリート	3		m <sup>3</sup>						工種	第0018号表
自由勾配側溝用接続柵 500×600	1		基						工種	第0019号表
現場打ち集水柵 (1号柵) 600×600×h500	1		箇所						工種	第0020号表
現場打ち集水柵 (2号柵) 600×600×h500	1		箇所						工種	第0021号表

\*\*\* 令和7年度 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋コンクリート台付管					
	7	m			工種 第0022号表
間詰工					
		式			
間詰砕石					
	5	m <sup>3</sup>			工種 第0023号表
間詰コンクリート					
	1	m <sup>3</sup>			工種 第0024号表
擁壁工					
		式			
プレキャスト擁壁工					
		式			
基面整正					
	60	m <sup>2</sup>			工種 第0025号表
L型擁壁 (H750)					
	12	m			工種 第0026号表
L型擁壁 (H1000)					
	10	m			工種 第0027号表

\*\*\* 令和7年度 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
L型擁壁 (H1250)					
	16	m			工種 第0028号表
L型擁壁 (H1500)					
	10	m			工種 第0029号表
附帯構造物工					
		式			
基面整正					
	2	m <sup>2</sup>			工種 第0030号表
地先境界ブロック					
	9	m			工種 第0031号表
舗装工					
		式			
仮舗装工					
		式			
表層工					
	237	m <sup>2</sup>			工種 第0032号表
上層路盤工					
	237	m <sup>2</sup>			工種 第0033号表

\*\*\* 令和7年度 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
取付市道舗装工					
		式			
不陸整正					
	79	m <sup>2</sup>			工種 第0034号表
表層工					
	96	m <sup>2</sup>			工種 第0035号表
上層路盤工					
	96	m <sup>2</sup>			工種 第0036号表
下層路盤工					
	96	m <sup>2</sup>			工種 第0037号表
宅地取付舗装工					
		式			
表層工					
	5	m <sup>2</sup>			工種 第0038号表
上層路盤工					
	5	m <sup>2</sup>			工種 第0039号表
構造物撤去工					
		式			

\*\*\* 令和7年度 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物撤去工					
		式			
構造物取壊し(無筋) 無筋コンクリート	3	m <sup>3</sup>			工種 第0040号表
殻運搬(無筋コンクリート) 無筋コンクリート	3	m <sup>3</sup>			工種 第0041号表
殻処分(無筋コンクリート) 無筋コンクリート	7	t			工種 第0042号表
構造物取壊し(二次製品) 無筋コンクリート	5	m <sup>3</sup>			工種 第0043号表
殻運搬(二次製品)	5	m <sup>3</sup>			工種 第0044号表
殻処分(二次製品)	11	t			工種 第0045号表
舗装版切断	100	m			工種 第0046号表
舗装版破碎	181	m <sup>2</sup>			工種 第0047号表

\*\*\* 令和7年度 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
As殻運搬 アスファルト掘削廃材					
	9	m <sup>3</sup>			工種 第0048号表
As殻処分 アスファルト掘削廃材					
	21	t			工種 第0049号表
区画線工					
		式			
区画線工					
		式			
ペイント式区画線(外側線)材料のみ					
	30	m			工種 第0050号表
ペイント式区画線(外側線)機・労のみ					
	329	m			工種 第0051号表
溶融式区画線(ゼブラ)材料のみ					
	16	m			工種 第0052号表
溶融式区画線(ゼブラ)機・労のみ					
	176	m			工種 第0053号表
任意仮設工					
		式			

\*\*\* 令和7年度 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
交通管理工										
				式						
交通誘導警備員										
	134			人日					工種	第0054号表
*** 直接工事費 ***										
*** 現場環境改善費 (率分) ***										
率 0.0158										
*** 共通仮設費率計算額 ***										
補正無の率 0.1221					補正後の率	0.1509				
*** 共通仮設費計 ***										
*** 純工事費 ***										

\*\*\* 令和7年度 \*\*\*

( 工事費内訳書 )

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
** 現場管理費 ** 補正無の率 0.3327										
						補正後の率 0.3843				
** 工事原価 **										
* 一般管理費等 * 補正無の率 0.2112										
						前払率補正 1.0000 契約保証補正 0.0004				
** 工事価格計 **										
** 消費税等相当額計 ** 率 0.1000										
** 工事費計 **										
(参考) 予定価格に占める法定福利費概算額 率 0.0363										

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 小規模(標準) 小規模(標準)	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0001号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			





埋戻し

# 工種明細表

工種 第0004号表

頁0-0016

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0004号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			





# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基面整正	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0007号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 縦断用 300×300×2000 基礎碎石施工あり	1	m			施工 第0 -0008号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 土留用自由勾配側溝300×700 基礎碎石施工あり	1	m			施工 第0 -0009号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 土留用自由勾配側溝300×800 基礎碎石施工あり	1	m			施工 第0 -0010号表
*** 単位当り ***	1	m			

甲蓋

# 工種明細表

頁0-0023

工種 第0011号表

自由勾配側溝300用 L=0.5m

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 蓋版据付 自由勾配側溝用コンクリート蓋 車道用 幅300用 長500	1	枚			施工 第0 -0011号表
*** 単位当り ***	1	枚			

グレーチング

工種明細表

工種 第0012号表

自由勾配側溝300用 L=1.0m T-25

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 蓋版据付 グレーチング蓋版各種 40kg/枚以下	1	枚			施工 第0 -0012号表
*** 単位当り ***	1	枚			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 横断用 300×300×2000 基礎碎石施工あり	1	m			施工 第0 -0013号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 横断用 300 × 400 × 2000 基礎碎石施工あり	1	m			施工 第0 -0014号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 横断用 300 × 500 × 2000 基礎碎石施工あり	1	m			施工 第0 -0015号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 横断用 300×600×2000 基礎碎石施工あり	1	m			施工 第0 -0016号表
*** 単位当り ***	1	m			

横断用グレーチング

工種明細表

工種 第0017号表

横断用自由勾配側溝 300用T-25 L=1.0m

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 蓋版据付 グレーチング蓋版各種 40kg/枚以下	1	枚			施工 第0 -0017号表
*** 単位当り ***	1	枚			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	1	m <sup>3</sup>			
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			

自由勾配側溝用接続柵

# 工種明細表

工種 第0019号表

500×600

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝用接続柵 300×300×690	1	基			施工 第0 -0018号表
*** 単位当り ***	1	基			

現場打ち集水桝（1号桝）

工種明細表

工種 第0020号表

600×600×h500

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝・街渠桝（本体） 18-8-25(W/C=60%以下) 高炉（BB） 0.32m3を超え0.34m3以下 一般養生・特殊養生（練炭）	1	箇所			施工 第0 -0019号表
グレーチング桝蓋 600×600 T-25 ボルト固定	1	枚			
*** 単位当り ***	1	箇所			

現場打ち集水桝（2号桝）

工種明細表

工種 第0021号表

600×600×h500

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝・街渠桝（本体） 18-8-25(W/C=60%以下) 高炉（BB） 0.30m3を超え0.32m3以下 一般養生・特殊養生（練炭）	1	箇所			施工 第0 -0020号表
グレーチング桝蓋 600×600 T-25 ボルト固定	1	枚			
*** 単位当り ***	1	箇所			

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋コンクリート台付管 据付 200mm	1	m			施工 第0 -0021号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
再生クラッシャーラン 40mm以下	1	m <sup>3</sup>			
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			



# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基面整正	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0007号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト擁壁設置 0.5m以上1.0m以下 基礎碎石あり	1	m			施工 第0 -0023号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト擁壁設置 0.5m以上1.0m以下 基礎碎石あり	1	m			施工 第0 -0024号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト擁壁設置 1.0mを超え2.0m以下 基礎碎石あり	1	m			施工 第0 -0025号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト擁壁設置 1.0mを超え2.0m以下 基礎碎石あり	1	m			施工 第0 -0026号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基面整正 *** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0007号表
	1	m <sup>2</sup>			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
地先境界ブロック 設置 B種(150×120×600) 養生工あり	1	m			施工 第0 -0027号表
*** 単位当り ***	1	m			



# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0029号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正 補足材料なし	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0030号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			





# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚200mm 1層施工	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0033号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			















# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
*処分費等*					
処分費	1	t			施工 第0 -0041号表
*** 単位当り ***	1	t			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	1	m			施工 第0 -0042号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等なし	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0043号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			



# 工種明細表

工種 第0049号表

アスファルト掘削廃材

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
*処分費等*					
処分費	1	t			施工 第0 -0045号表
*** 単位当り ***	1	t			





# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置（材料費のみ） 溶融式（手動） ゼブラ 45cm	1	m			施工 第0 -0048号表
*** 単位当り ***	1	m			



# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B	1	人・日			施工 第0 -0050号表
*** 単位当り ***	1	人日			

# 施工内訳表

掘削

土砂 小規模(標準)

小規模(標準)

施工 第0 -0001号表

1

m3 当り

機械構成比: 27.26%

労務構成比:

61.70%

材料構成比:

11.04%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) [標準型] 排ガス2次 山積0.28m3	27.26%	供用日		バックホウ(クローラ型) [標準型] 排ガス2次		
運転手(特殊)	61.70%	人		運転手(特殊)		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	11.04%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土質:土砂 施工数量:小規模(標準)				施工方法:上記以外(小規模) 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

頁0-0068

床掘り

土砂

機械構成比： 20.36% 労務構成比：

平均施工幅1m以上2m未満

65.67% 材料構成比： 13.97%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0002号表

1  
標準単価：

m 3 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [ クローラ・後方超小旋回 ] 賃料 ～超低・～排ガス3次 山積0.45m <sup>3</sup>	20.36%	日		バックホウ [ クローラ・後方超小旋回 ] 賃料		
運転手 (特殊)	65.67%	人		運転手 (特殊)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	13.97%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土質：土砂 土留方式の種類：土留なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				施工方法：平均施工幅1m以上2m未満 障害の有無：障害なし		

# 施工内訳表

頁0-0069

路床盛土

施工 第0 -0003号表

2.5m未満

1

m3 当り

機械構成比: 0.81% 労務構成比: 98.92% 材料構成比: 0.27% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ [ハンドガイド式] 賃料 質量 0.8 ~ 1.1 t	0.81%	日		振動ローラ [ハンドガイド式] 賃料		
普通作業員	89.26%	人		普通作業員		
特殊作業員	9.66%	人		特殊作業員		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.27%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						



# 施工内訳表

頁0-0071

埋戻し

施工 第0 -0004号表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.76%

労務構成比: 81.50%

材料構成比: 8.74%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ[クローラ型]賃料 ~排ガス2014 山積0.8m3	8.18%	日		バックホウ[クローラ型]賃料		
振動ローラ[ハンドガイド式]賃料 質量0.5~0.6t	1.48%	日		振動ローラ[ハンドガイド式]賃料		
タンパ(ランマ)賃料 質量60~80kg	0.10%	日		タンパ(ランマ)賃料		
普通作業員	39.69%	人		普通作業員		
特殊作業員	26.02%	人		特殊作業員		
運転手(特殊)	15.79%	人		運転手(特殊)		

# 施工内訳表

埋戻し  
最大埋戻幅1m以上4m未満

施工 第0 -0004号表

1 m3 当り

機械構成比： 9.76% 労務構成比： 81.50% 材料構成比： 8.74% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	8.61%	L		軽油 パトロール給油		
ガソリン レギュラー スタンド	0.13%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
施工方法：最大埋戻幅1m以上4m未満				豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

施工 第0 -0005号表

土砂等運搬

小規模 DID区間なし 6.0km以下

ハック材 山積0.28m3(平積0.2m3)

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比:

63.42%

材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 4 t 積級	24.45%	供用日		ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]		
運転手 (一般)	63.42%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	12.13%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土砂等発生現場: 小規模 土質: 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 運搬距離: 6.0km以下				積込機種・規格: ハック材 山積0.28m3(平積0.2m3) DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ		

処分費

# 施工内訳表

施工 第0 -0006号表

頁0-0074

100 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費	100.000	t			
*** 合計 ***	100	m3			
*** 単位当り ***	1	m3			
処分費(円/t):					

基面整正

# 施工内訳表

施工 第0 -0007号表

頁0-0075

1 m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%	人		普通作業員		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

# 施工内訳表

頁0-0076

排水構造物工 自由勾配側溝

施工 第0 -0008号表

縦断用 300×300×2000

基礎碎石施工あり

10

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
自由勾配側溝 一般及び防音型蓋2枚タイプ 共通 300×300 長2.0m (縦断用)	5.000	個			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.307	m <sup>3</sup>			
再生クラッシャーラン 40mm以下	0.804	m <sup>3</sup>			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.000	m <sup>3</sup>			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
自由勾配側溝規格：縦断用 300×300×2000 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増なし 基礎コンクリート設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0.29				基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし 基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工あり	
基礎碎石規格：再生クラッシャーラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉 底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし				基礎碎石設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0.67 底部コンクリート小型車割増：小型車割増なし 底部コンクリート設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0	
夜間作業の有無：夜間作業(20時～6時)なし				時間的制約の有無：時間的制約なし	

# 施工内訳表

排水構造物工 自由勾配側溝  
土留用自由勾配側溝300×700

基礎砕石施工あり

施工 第0 -0009号表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
土留用自由勾配側溝 300×700 L=2000	5.000	個			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.477	m <sup>3</sup>			
再生クラッシャーラン 40mm以下	1.200	m <sup>3</sup>			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.000	m <sup>3</sup>			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
自由勾配側溝規格：自由勾配側溝各種 (L=2000) 基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし				自由勾配側溝質量：1000kg/個以下 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増なし 基礎コンクリート設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0.45	
基礎砕石施工の有無：基礎砕石施工あり 基礎砕石設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：1 底部コンクリート小型車割増：小型車割増なし				基礎砕石規格：再生クラッシャーラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉 底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし	
底部コンクリート設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0 時間的制約の有無：時間的制約なし				夜間作業の有無：夜間作業 (20時～6時)なし 自由勾配側溝単価 (円/個)：	

# 施工内訳表

排水構造物工 自由勾配側溝  
土留用自由勾配側溝300×800

基礎砕石施工あり

施工 第0 -0010号表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
土留用自由勾配側溝 300×700 L=2000	5.000	個			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.509	m <sup>3</sup>			
再生クラッシャーラン 40mm以下	1.260	m <sup>3</sup>			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.000	m <sup>3</sup>			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
自由勾配側溝規格：自由勾配側溝各種 (L=2000) 基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし				自由勾配側溝質量：1000kg/個以下 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増なし 基礎コンクリート設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0.48	
基礎砕石施工の有無：基礎砕石施工あり 基礎砕石設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：1.05				基礎砕石規格：再生クラッシャーラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉	
底部コンクリート小型車割増：小型車割増なし 底部コンクリート設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0				底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし	
時間的制約の有無：時間的制約なし				夜間作業の有無：夜間作業 (20時～6時)なし 自由勾配側溝単価 (円/個)：	

# 施工内訳表

排水構造物工 蓋版据付  
自由勾配側溝用コンクリート蓋

車道用 幅300用 長500

施工 第0 -0011号表

100

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 蓋版(コンクリート・鋼製) 40超170kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			
自由勾配側溝用コンクリート蓋 L=0.5 幅300用 一般蓋2枚タイプ 共通	100.000	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版規格(自由勾配側溝用コンクリート蓋)：車道用 幅300用 長500 夜間作業の有無：夜間作業(20時~6時)なし 蓋版単価(円/枚)：					蓋版の種類：自由勾配側溝用コンクリート蓋 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし

# 施工内訳表

排水構造物工 蓋版据付  
グレーチング蓋版各種

40kg / 枚以下

施工 第0 -0012号表

100

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 蓋版(コンクリート・鋼製) 40kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			
側溝蓋	100.000	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版質量：40kg / 枚以下 夜間作業の有無：夜間作業(20時～6時)なし 蓋版単価(円/枚)：					蓋版の種類：グレーチング蓋版各種 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし

# 施工内訳表

施工 第0 -0013号表

排水構造物工 自由勾配側溝  
横断用 300×300×2000

基礎砕石施工あり

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
土留用自由勾配側溝 300×700 L=2000	5.000	個			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.604	m <sup>3</sup>			
再生クラッシャーラン 40mm以下	1.206	m <sup>3</sup>			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.000	m <sup>3</sup>			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
自由勾配側溝規格：自由勾配側溝各種 (L=2000) 基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし				自由勾配側溝質量：1000kg/個以下 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増なし 基礎コンクリート設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0.57	
基礎砕石施工の有無：基礎砕石施工あり 基礎砕石設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：1.005				基礎砕石規格：再生クラッシャーラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉	
底部コンクリート小型車割増：小型車割増なし 底部コンクリート設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0				底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし 夜間作業の有無：夜間作業 (20時～6時)なし	
時間的制約の有無：時間的制約なし				自由勾配側溝単価 (円/個)：	

# 施工内訳表

排水構造物工 自由勾配側溝

施工 第0 -0014号表

横断用 300×400×2000

基礎砕石施工あり

10

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
土留用自由勾配側溝 300×700 L=2000	5.000	個			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.604	m <sup>3</sup>			
再生クラッシャーラン 40mm以下	1.206	m <sup>3</sup>			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.000	m <sup>3</sup>			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
自由勾配側溝規格：自由勾配側溝各種 (L=2000) 基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし					自由勾配側溝質量：1000kg/個以下 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増なし 基礎コンクリート設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0.57
基礎砕石施工の有無：基礎砕石施工あり 基礎砕石設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：1.005					基礎砕石規格：再生クラッシャーラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉 底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし
底部コンクリート小型車割増：小型車割増なし 底部コンクリート設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0					夜間作業の有無：夜間作業 (20時～6時) なし 自由勾配側溝単価 (円/個)：
時間的制約の有無：時間的制約なし					

# 施工内訳表

排水構造物工 自由勾配側溝

横断用 300×500×2000

基礎砕石施工あり

施工 第0 -0015号表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
土留用自由勾配側溝 300×700 L=2000	5.000	個			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.604	m <sup>3</sup>			
再生クラッシャーラン 40mm以下	1.206	m <sup>3</sup>			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.000	m <sup>3</sup>			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
自由勾配側溝規格：自由勾配側溝各種 (L=2000) 基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし 基礎砕石施工の有無：基礎砕石施工あり 基礎砕石設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：1.005 底部コンクリート小型車割増：小型車割増なし 底部コンクリート設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0 時間的制約の有無：時間的制約なし					自由勾配側溝質量：1000kg/個以下 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増なし 基礎コンクリート設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0.57 基礎砕石規格：再生クラッシャーラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉 底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし 夜間作業の有無：夜間作業 (20時～6時) なし 自由勾配側溝単価 (円/個)：

# 施工内訳表

施工 第0 -0016号表

排水構造物工 自由勾配側溝

横断用 300×600×2000

基礎砕石施工あり

10

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
土留用自由勾配側溝 300×700 L=2000	5.000	個			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.604	m <sup>3</sup>			
再生クラッシャーラン 40mm以下	1.206	m <sup>3</sup>			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.000	m <sup>3</sup>			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
自由勾配側溝規格：自由勾配側溝各種 (L=2000) 基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし				自由勾配側溝質量：1000kg/個以下 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増なし 基礎コンクリート設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0.57	
基礎砕石施工の有無：基礎砕石施工あり 基礎砕石設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：1.005				基礎砕石規格：再生クラッシャーラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉	
底部コンクリート小型車割増：小型車割増なし 底部コンクリート設計量 (m <sup>3</sup> /10m)：0				底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし	
時間的制約の有無：時間的制約なし				夜間作業の有無：夜間作業 (20時～6時)なし 自由勾配側溝単価 (円/個)：	

# 施工内訳表

排水構造物工 蓋版据付  
グレーチング蓋版各種

施工 第0 -0017号表

100 枚 当り

40kg / 枚以下

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 蓋版(コンクリート・鋼製) 40kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			
側溝蓋	100.000	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版質量：40kg / 枚以下 夜間作業の有無：夜間作業(20時～6時)なし 蓋版単価(円/枚)：					蓋版の種類：グレーチング蓋版各種 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし

# 施工内訳表

自由勾配側溝用接続柵  
300×300×690

施工 第0 -0018号表

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間 自由勾配側溝300×600	0.4	m			
自由勾配側溝用接続柵 (材料費) 300×300×690	1	基			
自由勾配側溝接続柵用グレーチング 300用 110°開閉タイプ	1	枚			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下) 基礎コンクリート	0.01	m <sup>3</sup>			
再生クラッシャーラン 40mm以下 基礎砕石	0.03	m <sup>3</sup>			
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	0.005	m <sup>3</sup>			
*** 単位当り ***	1	基			

# 施工内訳表

現場打ち集水桝・街渠桝（本体）  
18-8-25(W/C=60%以下) 高炉（BB）

0.32m3を超え0.34m3以下

一般養生・特殊養生(練炭)

施工 第0 -0019号表

1

箇所 当り

機械構成比： 0.09% 労務構成比： 87.46%

材料構成比： 12.45%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ[クローラ型]賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3	0.09%	日		バックホウ[クローラ型]賃料		
型わく工	33.79%	人		型わく工		
普通作業員	29.62%	人		普通作業員		
土木一般世話役	11.35%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	1.95%	人		特殊作業員		
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	12.08%	m3		生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C60%		

# 施工内訳表

施工 第0 -0019号表

現場打ち集水桝・街渠桝（本体）

18-8-25(W/C=60%以下) 高炉（BB）

0.32m3を超え0.34m3以下

一般養生・特殊養生（練炭）

1

箇所 当り

機械構成比： 0.09% 労務構成比： 87.46%

材料構成比： 12.45%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.08%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
1箇所当りコンクリート使用量：0.32m3を超え0.34m3以下 養生工の種類：一般養生・特殊養生（練炭） コンクリート規格：18-8-25(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし				コンクリート打設工法：人力打設 コンクリート種別種類：高炉（BB） 生コンクリート小型車割増：小型車割増なし		

# 施工内訳表

施工 第0 -0020号表

現場打ち集水桝・街渠桝（本体）

18-8-25(W/C=60%以下) 高炉（BB）

0.30m3を超え0.32m3以下

一般養生・特殊養生(練炭)

1

箇所 当り

機械構成比： 0.09% 労務構成比： 87.72%

材料構成比： 12.19%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ[クローラ型]賃料 ~排ガス2014 山積0.8m3	0.09%	日		バックホウ[クローラ型]賃料		
型わく工	33.98%	人		型わく工		
普通作業員	29.66%	人		普通作業員		
土木一般世話役	11.36%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	1.92%	人		特殊作業員		
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	11.82%	m3		生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C60%		

# 施工内訳表

施工 第0 -0020号表

現場打ち集水桝・街渠桝（本体）

18-8-25(W/C=60%以下) 高炉（BB）

0.30m3を超え0.32m3以下

一般養生・特殊養生（練炭）

1

箇所 当り

機械構成比： 0.09% 労務構成比： 87.72%

材料構成比： 12.19%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.08%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
1箇所当りコンクリート使用量：0.30m3を超え0.32m3以下 養生工の種類：一般養生・特殊養生（練炭） コンクリート規格：18-8-25(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし				コンクリート打設工法：人力打設 コンクリート種別種類：高炉（BB） 生コンクリート小型車割増：小型車割増なし		

# 施工内訳表

頁0-0091

鉄筋コンクリート台付管  
据付

施工 第0 -0021号表

機械構成比: 5.95% 労務構成比: 28.30% 材料構成比: 65.75% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) [標準型] クレーン付・排ガス1次 山積0.45m <sup>3</sup>	4.84%	供用日		バックホウ(クローラ型) [標準型] クレーン付・排ガス1次		
普通作業員	8.05%	人		普通作業員		
運転手(特殊)	7.84%	人		運転手(特殊)		
土木一般世話役	4.87%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	2.25%	人		特殊作業員		
鉄筋コンクリート台付管 台付管 200	63.26%	m		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300×長2000		

# 施工内訳表

施工 第0 -0021号表

鉄筋コンクリート台付管  
据付

200mm

1

m 当り

機械構成比： 5.95% 労務構成比： 28.30%

材料構成比： 65.75%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	2.03%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
作業区分：据付 管径：200mm				管径：200～300mm 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

施工 第0 -0022号表

養生無し

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 27.04%

材料構成比: 72.96% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	11.44%	人		普通作業員		
特殊作業員	7.77%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	6.06%	人		土木一般世話役		
生コン捨 8 4 0 B B (規格外)	72.96%	m3		生コンクリート 2 4 - 1 2 - 2 5 高炉 W / C 5 5 %		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						



# 施工内訳表

施工 第0 -0023号表

プレキャスト擁壁設置

0.5m以上1.0m以下

基礎砕石あり

1

m 当り

機械構成比: 2.40% 労務構成比: 27.59%

材料構成比: 70.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [ クロウラ型・クレーン付 ] 賃料 ~排ガス2014 山積0.8m3	1.17%	日		バックホウ [ クロウラ型・クレーン付 ] 賃料		
普通作業員	4.91%	人		普通作業員		
土木一般世話役	2.96%	人		土木一般世話役		
運転手 ( 特殊 )	2.84%	人		運転手 ( 特殊 )		
特殊作業員	2.74%	人		特殊作業員		
コンクリート擁壁 L型擁壁 H750	68.19%	個		コンクリート擁壁 ( 中地震対応型 ) 宅認10kN 1000型 L2.0m		

# 施工内訳表

頁0-0096

プレキャスト擁壁設置

施工 第0 -0023号表

0.5m以上1.0m以下

基礎碎石あり

1

m 当り

機械構成比： 2.40%

労務構成比：

27.59%

材料構成比： 70.01%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.89%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
プレキャスト擁壁高さ：0.5m以上1.0m以下 均しコンクリートの有無：均しコンクリートあり				基礎碎石の有無：基礎碎石あり		

# 施工内訳表

施工 第0 -0024号表

プレキャスト擁壁設置

0.5m以上1.0m以下

基礎砕石あり

1

m 当り

機械構成比: 2.40% 労務構成比:

27.59%

材料構成比: 70.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [ クロウラ型・クレーン付 ] 賃料 ~排ガス2014 山積0.8m3	1.17%	日		バックホウ [ クロウラ型・クレーン付 ] 賃料		
普通作業員	4.91%	人		普通作業員		
土木一般世話役	2.96%	人		土木一般世話役		
運転手 ( 特殊 )	2.84%	人		運転手 ( 特殊 )		
特殊作業員	2.74%	人		特殊作業員		
コンクリート擁壁 L型擁壁 H1000	68.19%	個		コンクリート擁壁 ( 中地震対応型 ) 宅認10kN 1000型 L2.0m		

# 施工内訳表

頁0-0098

プレキャスト擁壁設置

施工 第0 -0024号表

0.5m以上1.0m以下

基礎碎石あり

1

m 当り

機械構成比： 2.40%

労務構成比：

27.59%

材料構成比： 70.01%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.89%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
プレキャスト擁壁高さ：0.5m以上1.0m以下 均しコンクリートの有無：均しコンクリートあり				基礎碎石の有無：基礎碎石あり		

# 施工内訳表

施工 第0 -0025号表

プレキャスト擁壁設置

1.0mを超え2.0m以下

基礎砕石あり

1

m 当り

機械構成比: 1.90%

労務構成比:

21.87%

材料構成比: 76.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [ クローラ型・クレーン付 ] 賃料 ~ 排ガス 2014 山積 0.8m <sup>3</sup>	0.85%	日		バックホウ [ クローラ型・クレーン付 ] 賃料		
普通作業員	3.57%	人		普通作業員		
土木一般世話役	2.16%	人		土木一般世話役		
運転手 ( 特殊 )	2.07%	人		運転手 ( 特殊 )		
特殊作業員	2.00%	人		特殊作業員		
コンクリート擁壁 L型擁壁 H1250	74.78%	個		コンクリート擁壁 ( 中地震対応型 ) 宅認 10kN 1600型 L2.0m		

# 施工内訳表

プレキャスト擁壁設置

1.0mを超え2.0m以下

機械構成比： 1.90%

労務構成比：

基礎砕石あり

21.87%

材料構成比：

76.23%

市場単価構成比：

施工 第0 -0025号表

0.00%

標準単価：

1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.65%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
プレキャスト擁壁高さ：1.0mを超え2.0m以下 均しコンクリートの有無：均しコンクリートあり				基礎砕石の有無：基礎砕石あり		

# 施工内訳表

頁0-0101

プレキャスト擁壁設置

施工 第0 -0026号表

1.0mを超え2.0m以下

基礎砕石あり

1

m 当り

機械構成比: 1.90% 労務構成比: 21.87%

材料構成比: 76.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [ クロウラ型・クレーン付 ] 賃料 ~排ガス2014 山積0.8m3	0.85%	日		バックホウ [ クロウラ型・クレーン付 ] 賃料		
普通作業員	3.57%	人		普通作業員		
土木一般世話役	2.16%	人		土木一般世話役		
運転手 ( 特殊 )	2.07%	人		運転手 ( 特殊 )		
特殊作業員	2.00%	人		特殊作業員		
コンクリート擁壁 L型擁壁 H1500	74.78%	個		コンクリート擁壁 ( 中地震対応型 ) 宅認10kN 1600型 L2.0m		

# 施工内訳表

プレキャスト擁壁設置

1.0mを超え2.0m以下

機械構成比： 1.90%

労務構成比：

基礎砕石あり

21.87%

材料構成比： 76.23%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0026号表

標準単価： 1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.65%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
プレキャスト擁壁高さ：1.0mを超え2.0m以下 均しコンクリートの有無：均しコンクリートあり				基礎砕石の有無：基礎砕石あり		

# 施工内訳表

地先境界ブロック  
設置

施工 第0 -0027号表

B種(150×120×600)

養生工あり

1

m 当り

機械構成比: 0.36% 労務構成比:

74.11% 材料構成比: 25.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ[クローラ型]賃料 ~排ガス2014 山積0.8m3	0.36%	日		バックホウ[クローラ型]賃料		
普通作業員	28.22%	人		普通作業員		
土木一般世話役	14.81%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	13.26%	人		特殊作業員		
型わく工	11.06%	人		型わく工		
地先境界ブロック B 150×120×600	14.67%	個		地先境界ブロック B 150×120×600		

# 施工内訳表

地先境界ブロック

施工 第0 -0027号表

設置  
 機械構成比： 0.36% 労務構成比： 74.11% 材料構成比： 25.53%

養生工あり  
 市場単価構成比： 0.00% 1 m 当り  
 標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	9.77%	m <sup>3</sup>		生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C60%		
再生クラッシャーラン 40mm以下	0.77%	m <sup>3</sup>		再生クラッシャーラン RC-40		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	0.32%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
作業区分：設置 基礎碎石の有無：基礎碎石あり 養生工の有無：養生工あり 均し基礎コンクリート種類：高炉(BB) 生コンクリート小型車割増：小型車割増なし				ブロック規格：B種(150×120×600) 均し基礎コンクリートの有無：均し基礎コンクリートあり 基礎碎石規格：再生クラッシャーラン RC-40 均し基礎コンクリート規格：18-8-25(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし		

# 施工内訳表

頁0-0105

表層（車道・路肩部）

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 40mm

施工 第0 -0028号表

1

m<sup>2</sup> 当り

機械構成比： 0.43% 労務構成比： 42.30%

材料構成比： 57.27%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量0.5～0.6t	0.24%	供用日		振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式]		
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40～60kg	0.13%	供用日		振動コンパクタ[前進型]		
特殊作業員	18.71%	人		特殊作業員		
普通作業員	13.40%	人		普通作業員		
土木一般世話役	4.05%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度(13F)[再生材混入率50%以下]	52.51%	t		アスファルト混合物 密粒度(20)		

# 施工内訳表

表層（車道・路肩部）

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 4 0 mm

施工 第0 -0028号表

1

m 2 当り

機械構成比： 0.43%

労務構成比：

42.30%

材料構成比：

57.27%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	4.54%	L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		
ガソリン レギュラー スタンド	0.16%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.03%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
平均幅員：1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 標準締固め後密度：2.35t/m3 材料：再生 密粒度(13F) アスファルト混合物小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				1層当り平均仕上り厚(mm)：40 瀝青材料種類：プライムコート 瀝青材料種類：プライムコート PK-3 アスファルト混合物夜間割増：夜間割増なし		

# 施工内訳表

施工 第0 -0029号表

上層路盤（歩道部）

全仕上り厚 100mm

機械構成比： 5.20% 労務構成比： 67.43%

1層施工

材料構成比： 27.37%

市場単価構成比： 0.00%

1  
標準単価：

m<sup>2</sup> 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ [ クローラ型 ] 賃料 ～排ガス2次 山積 0.11m <sup>3</sup>	2.69%	日		小型バックホウ [ クローラ型 ] 賃料		
振動ローラ [ 搭乗式・コンバインド型 ] 賃料 ～超低・～排ガス3次 質量 3～4t	2.36%	日		振動ローラ [ 搭乗式・コンバインド型 ] 賃料		
普通作業員	28.22%	人		普通作業員		
運転手 ( 特殊 )	24.35%	人		運転手 ( 特殊 )		
特殊作業員	12.90%	人		特殊作業員		
粒調砕石 25mm以下	25.44%	m <sup>3</sup>		再生粒度調整砕石 RM - 30		

# 施工内訳表

上層路盤（歩道部）

全仕上り厚 100mm

機械構成比： 5.20%

労務構成比：

1層施工

67.43%

材料構成比：

27.37%

市場単価構成比：

施工 第0 -0029号表

0.00%

標準単価：

1

m<sup>2</sup> 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	1.88%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm) : 100 材料 : 粒度調整碎石 M - 25				施工区分 : 1層施工		

# 施工内訳表

頁0-0109

不陸整正  
補足材料なし

施工 第0 -0030号表

1

m 2 当り

機械構成比: 23.12% 労務構成比: 68.86%

材料構成比: 8.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ[土工用] 排ガス2次 ブレード幅3.1m	11.29%	供用日		モータグレーダ[土工用] 排ガス2次		
ロードローラ[マカダム] 排ガス2次 運転質量10t	8.94%	供用日		ロードローラ[マカダム] 排ガス2次		
タイヤローラ賃料 ~超低・~排ガス2011 質量8~20t	2.89%	日		タイヤローラ賃料		
運転手(特殊)	44.09%	人		運転手(特殊)		
特殊作業員	12.86%	人		特殊作業員		
普通作業員	9.59%	人		普通作業員		

# 施工内訳表

不陸整正  
補足材料なし

施工 第0 -0030号表

1 m2 当り

機械構成比： 23.12% 労務構成比： 68.86% 材料構成比： 8.02% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	2.32%	人		土木一般世話役		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	8.02%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
補足材料の有無：補足材料なし				豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

頁0-0111

表層(車道・路肩部)  
3.0m超

平均仕上り厚 40mm

施工 第0 -0031号表

1

m2 当り

機械構成比: 1.35% 労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ[ホイール]賃料 ~低騒・~排ガス2014 舗装幅2.3~6m	0.87%	日		アスファルトフィニッシャ[ホイール]賃料		
タイヤローラ賃料 ~超低・~排ガス2011 質量8~20t	0.13%	日		タイヤローラ賃料		
ロードローラ[マカダム]賃料 ~超低・~排ガス2次 質量10~12t	0.13%	日		ロードローラ[マカダム]賃料		
普通作業員	3.39%	人		普通作業員		
運転手(特殊)	1.94%	人		運転手(特殊)		
特殊作業員	1.89%	人		特殊作業員		

# 施工内訳表

施工 第0 -0031号表

表層(車道・路肩部)

3.0m超

平均仕上り厚 40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比:

9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	0.67%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度(20F) [再生材 混入率50%以下]	81.56%	t		アスファルト混合物 密粒度(20)		
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.06%	L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	0.47%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						



# 施工内訳表

施工 第0 -0032号表

上層路盤（車道・路肩部）

粒度調整碎石

全仕上り厚 100 mm

1

m<sup>2</sup> 当り

機械構成比：

9.88%

労務構成比：

33.13%

材料構成比：

56.99%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ[土工用] 排ガス2次 ブレード幅3.1m	3.96%	供用日		モータグレーダ[土工用] 排ガス2次		
ロードローラ[マカダム] 排ガス2次 運転質量10t	3.13%	供用日		ロードローラ[マカダム] 排ガス2次		
タイヤローラ賃料 ~超低・~排ガス2011 質量8~20t	1.01%	日		タイヤローラ賃料		
運転手(特殊)	15.46%	人		運転手(特殊)		
特殊作業員	5.15%	人		特殊作業員		
普通作業員	5.03%	人		普通作業員		

# 施工内訳表

施工 第0 -0032号表

上層路盤(車道・路肩部)

粒度調整碎石

全仕上り厚 100mm

1

m2 当り

機械構成比: 9.88%

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	1.52%	人		土木一般世話役		
粒調碎石 25mm以下	53.57%	m3		再生粒度調整碎石 RM-40		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	2.81%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
材料: 粒度調整碎石 施工区分: 1層施工 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				全仕上り厚(mm): 100 材料(粒度調整碎石): 粒度調整碎石 M-25		

# 施工内訳表

頁0-0116

下層路盤（車道・路肩部）

全仕上り厚 200mm

機械構成比： 4.67% 労務構成比： 15.69%

1層施工

材料構成比： 79.64%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0033号表

標準単価： 1

m<sup>2</sup> 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ[土工用] 排ガス2次 ブレード幅3.1m	1.87%	供用日		モータグレーダ[土工用] 排ガス2次		
ロードローラ[マカダム] 排ガス2次 運転質量10t	1.48%	供用日		ロードローラ[マカダム] 排ガス2次		
タイヤローラ賃料 ~超低・~排ガス2011 質量8~20t	0.48%	日		タイヤローラ賃料		
運転手(特殊)	7.32%	人		運転手(特殊)		
特殊作業員	2.44%	人		特殊作業員		
普通作業員	2.38%	人		普通作業員		

# 施工内訳表

施工 第0 -0033号表

下層路盤（車道・路肩部）

全仕上り厚 200mm

1層施工

機械構成比： 4.67%

労務構成比：

15.69%

材料構成比： 79.64%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代表機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代表機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役	0.72%	人		土木一般世話役		
再生クラッシャーラン 40mm以下	78.02%	m3		クラッシャーラン C - 40		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	1.33%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm) : 200 材料 : 再生クラッシャーラン RC - 40				施工区分 : 1層施工 豪雪割増 : 豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

頁0-0118

表層（車道・路肩部）

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚30mm

施工 第0 -0034号表

1

m2 当り

機械構成比： 0.43% 労務構成比： 42.30%

材料構成比： 57.27%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量0.5～0.6t	0.24%	供用日		振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式]		
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40～60kg	0.13%	供用日		振動コンパクタ[前進型]		
特殊作業員	18.71%	人		特殊作業員		
普通作業員	13.40%	人		普通作業員		
土木一般世話役	4.05%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度(13F)[再生材混入率50%以下]	52.51%	t		アスファルト混合物 密粒度(20)		

# 施工内訳表

頁0-0119

表層（車道・路肩部）

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 30 mm

施工 第0 -0034号表

1

m<sup>2</sup> 当り

機械構成比： 0.43%

労務構成比： 42.30%

材料構成比： 57.27%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	4.54%	L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		
ガソリン レギュラー スタンド	0.16%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.03%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
平均幅員：1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 標準締固め後密度：2.35t/m <sup>3</sup> 材料：再生 密粒度(13F) アスファルト混合物小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				1層当り平均仕上り厚(mm)：30 瀝青材料種類：プライムコート 瀝青材料種類：プライムコート PK-3 アスファルト混合物夜間割増：夜間割増なし		

# 施工内訳表

頁0-0120

上層路盤（歩道部）

全仕上り厚100mm

機械構成比： 5.20%

労務構成比：

1層施工

67.43%

材料構成比：

27.37%

市場単価構成比：

施工 第0 -0035号表

0.00%

標準単価：

1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ[クローラ型]賃料 ～排ガス2次 山積0.11m3	2.69%	日		小型バックホウ[クローラ型]賃料		
振動ローラ[搭乗式・コンバインド型]賃料 ～超低・～排ガス3次 質量3～4t	2.36%	日		振動ローラ[搭乗式・コンバインド型]賃料		
普通作業員	28.22%	人		普通作業員		
運転手(特殊)	24.35%	人		運転手(特殊)		
特殊作業員	12.90%	人		特殊作業員		
再生クラッシャーラン 40mm以下	25.44%	m3		再生粒度調整砕石 RM-30		

# 施工内訳表

上層路盤（歩道部）

全仕上り厚 100mm

機械構成比： 5.20%

労務構成比：

1層施工

67.43%

材料構成比：

27.37%

市場単価構成比：

施工 第0 -0035号表

0.00%

標準単価：

1

m<sup>2</sup> 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	1.88%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm) : 100 材料 : 再生クラッシュラン RC - 40				施工区分 : 1層施工		

# 施工内訳表

施工 第0 -0036号表

構造物とりこわし  
無筋構造物 機械施工

低騒音・低振動対策 不要

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工 制約無 昼間	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m3			
構造物区分：無筋構造物 低騒音・低振動対策の有無：低騒音・低振動対策 不要 時間的制約の有無：時間的制約なし				施工区分：機械施工 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし	

# 施工内訳表

施工 第0 -0037号表

殻運搬

コンクリート(無筋)構造物とりこわし

機械積込 DID区間なし 5.7km以下

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88% 材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 10 t 積級	41.69%	供用日		ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]		
運転手 (一般)	43.88%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	14.43%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: コンクリート(無筋)構造物とりこわし DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込 運搬距離: 5.7km以下		

処分費

# 施工内訳表

施工 第0 -0038号表

頁0-0124

100 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費	100.000	t			
*** 合計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費(円/t):					

# 施工内訳表

施工 第0 -0039号表

構造物とりこわし  
鉄筋構造物 機械施工

低騒音・低振動対策 不要

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工 鉄筋構造物 機械施工 制約無 昼間	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m3			
構造物区分：鉄筋構造物 低騒音・低振動対策の有無：低騒音・低振動対策 不要 時間的制約の有無：時間的制約なし				施工区分： 機械施工 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし	

# 施工内訳表

施工 第0 -0040号表

殻運搬

コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし

機械積込 DID区間なし 5.7km以下

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88% 材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 10 t 積級	41.69%	供用日		ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]		
運転手 (一般)	43.88%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	14.43%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込 運搬距離: 5.7km以下		



# 施工内訳表

頁0-0128

舗装版切断  
アスファルト舗装版  
機械構成比： 15.42%

労務構成比： 57.13%

15cm以下

材料構成比： 27.45%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0042号表

1  
標準単価：

m 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深20cm級 B径56cm	10.49%	供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員	19.60%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	10.55%	人		土木一般世話役		
普通作業員	8.73%	人		普通作業員		
ブレード(コンクリートカッタ) 径18インチ(45cm)	23.29%	枚		ブレード(コンクリートカッタ) 径18インチ(45cm)		
ガソリン レギュラー スタンド	2.83%	L		ガソリン レギュラー スタンド		

# 施工内訳表

舗装版切断  
アスファルト舗装版

施工 第0 -0042号表

機械構成比： 15.42% 労務構成比： 57.13%

15cm以下

材料構成比： 27.45%

市場単価構成比： 0.00%

1  
標準単価：

m 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		

# 施工内訳表

施工 第0 -0043号表

舗装版破碎  
アスファルト舗装版  
機械構成比： 13.49%

労務構成比：

障害等なし

80.49%

材料構成比：

6.02%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：  
1

m 2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [ クローラ・後方超小旋回 ] 賃料 ～超低・～排ガス3次 山積0.45m <sup>3</sup>	13.49%	日		バックホウ [ クローラ・後方超小旋回 ] 賃料		
土木一般世話役	28.91%	人		土木一般世話役		
運転手 (特殊)	27.69%	人		運転手 (特殊)		
普通作業員	23.89%	人		普通作業員		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	6.02%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

# 施工内訳表

舗装版破碎  
アスファルト舗装版

施工 第0 -0043号表

機械構成比： 13.49% 労務構成比： 80.49%

障害等なし

材料構成比： 6.02%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 騒音振動対策：騒音振動対策不要 積込作業の有無：積込作業あり				障害等の有無：障害等なし 舗装版厚：15cm以下 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施工内訳表

施工 第0 -0044号表

殻運搬

舗装版破碎 DID区間なし 6.5km以下

機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)

1

m3 当り

機械構成比: 44.95% 労務構成比: 38.97%

材料構成比: 16.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 10 t 積級	44.95%	供用日		ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]		
運転手 (一般)	38.97%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	16.08%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: 舗装版破碎 DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) 運搬距離: 6.5km以下		

処分費

# 施工内訳表

施工 第0 -0045号表

頁0-0133

100 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費	100.000	t			
*** 合計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費(円/t):					

# 施工内訳表

施工 第0 -0046号表

区画線設置 (材料費のみ)  
ペイント式(車載式)

実線 1.5 cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラフィックペイント(加熱型) 2種B 溶剤型 白	70.000	L			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1号	59.000	k g			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	33.000	L			
諸雑費	3.000	%			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：ペイント式(車載式) 塗料規格(ペイント式)：加熱(溶剤型)白 夜間作業の有無：夜間作業(2.0時~6時)なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ					規格・仕様(ペイント式)：実線 1.5 cm 施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：材料費のみ(1日未満用)

# 施工内訳表

施工 第0 -0047号表

区画線設置 (機・労のみ)  
ペイント式(車載式)

実線 1.5 cm

1000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(ペイント式・車載式) 豪雪無 実線1.5cm 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分:ペイント式(車載式) 塗料規格(ペイント式):加熱(溶剤型)白 夜間作業の有無:夜間作業(20時~6時)なし 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ					規格・仕様(ペイント式):実線 1.5 cm 施工区間:供用区間 時間的制約の有無:時間的制約なし 費用の内訳:機械費,労務費のみ(1日未満用)

# 施工内訳表

施工 第0 -0048号表

区画線設置 (材料費のみ)  
 溶融式(手動)

ゼブラ 45cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラフィックペイント(溶融型) 3種1号 ビーズ含有量15~18% 白	1,170.000	kg			
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	75.000	kg			
接着用プライマー 区画線用(トラフィックペイント接着用)	75.000	kg			
軽油 小型ロ-リ- パトロール給油	89.000	L			
諸雑費	5.000	%			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分:溶融式(手動) 塗料規格(溶融式):ビーズ含有量15~18% 白 プライマー規格:アスファルト舗装用					規格・仕様(溶融式):ゼブラ 45cm 塗布厚:塗布厚 1.0mm 舗装種別:排水性舗装でない場合
施工区間:供用区間 時間的制約の有無:時間的制約なし 費用の内訳:材料費のみ(1日未満用)					夜間作業の有無:夜間作業(20時~6時)なし 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ

# 施工内訳表

区画線設置 (機・労のみ)  
 溶融式(手動)

施工 第0 -0049号表

ゼブラ 45cm

1000

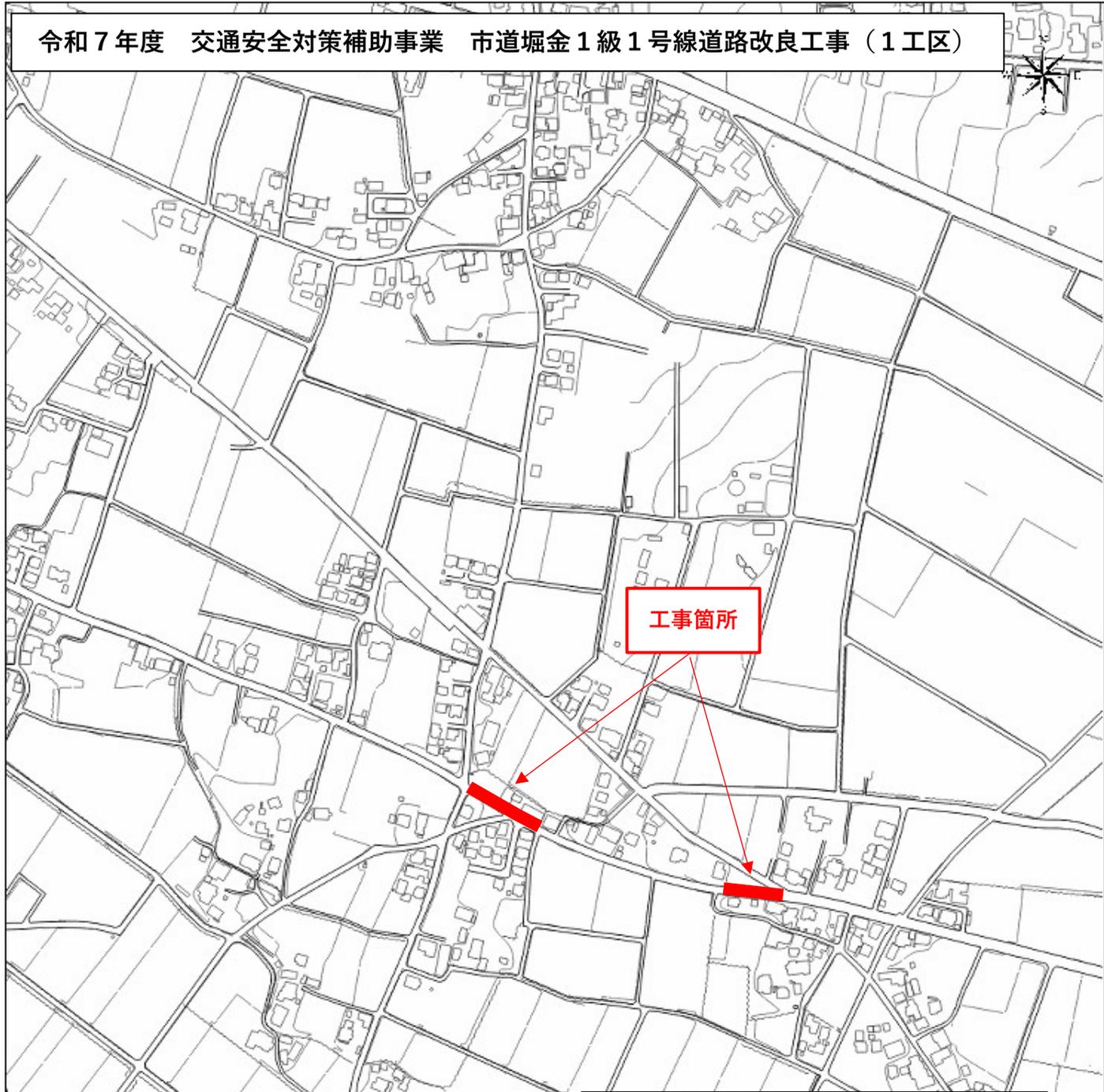
m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式・手動) 豪雪無 ゼブラ45cm 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式(手動) 塗料規格(溶融式)：ビーズ含有量15～18% 白 プライマー規格：アスファルト舗装用					規格・仕様(溶融式)：ゼブラ 45cm 塗布厚：塗布厚 1.0mm 舗装種別：排水性舗装でない場合
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ(1日未満用)					夜間作業の有無：夜間作業(20時～6時)なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ

# 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員 B	1.000	人			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	人・日			
交通誘導警備員区分：交通誘導警備員 B					

令和7年度 交通安全対策補助事業 市道堀金1級1号線道路改良工事（1工区）



0 50 100 150m  
1:5000

# 特記仕様書

工事名：令和7年度 交通安全対策補助事業事業 市道堀金1級1号線道路改良工事（1工区）  
箇所名：安曇野市 堀金 烏川

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

## 1 工事内容

工事概要：金抜き設計書のとおり。

## 2 工期関係

工期は、雨天・休日等を見込み、工事開始日（契約日の翌日）から起算して202日間とする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間	40日間
② 後片付け期間	5日間
③ 雨休率（実働工期日数に休日と悪天候により作業ができない日数を見込むための係数 実働日数×係数	0.77

著しい悪天候や気象状況より工程が過去5年度分の気象庁及び環境省の最寄りの観測所のデータより年間の平均発生日数を算出した日数から著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議、請求することができる。

## 3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

## 4 残土・廃棄物関係

(1) 本工の施工において生じる発生土の処分については処分先を指定し、その他産業廃棄物の処分については処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、発生土の処分に関して、受注者の都合により、指定の処分先によることができない場合については、事前に監督員と変更協議をおこなうこと。

(2) 建設発生土 ※受入場所と計上している運搬距離を記載すること。 【指定】

搬出先の名称	処分費	運搬距離	処理施設の所在地等
共和興業(株)	1900円/m <sup>3</sup>	4.6km	安曇野市穂高牧 766-1

(3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法）※計上している廃材について記載すること。 【参考】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
アスファルト塊		再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離 4.6 km
			数 量	21 ㊦	・ m <sup>3</sup>
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離 4.6 km
			数 量	7 ㊦	・ m <sup>3</sup>
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名		距離 km
			数 量	t	・ m <sup>3</sup>
二次製品	再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離 4.6 km	
		数 量	11 ㊦	・ m <sup>3</sup>	
建設発生木材			処理工場名		距離 km
			数 量	t	・ m <sup>3</sup>

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）※計上している廃材について記載すること。 【参考】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
木くず (抜根・伐採材)		再利用	処理工場名		距離 km
			数 量	t	・ m <sup>3</sup>
汚 泥			処理工場名		距離 km
			数 量	t	・ m <sup>3</sup>
その他（金属クズ他）			処理工場名		距離 km
			数 量	t	・ m <sup>3</sup>

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記（3）、（4）に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

(5) 建設副産物の運搬・処理について

ア 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 運搬及び処分を業とする許可証を添付すること。

ウ 下請業者が建設副産物を運搬・処分を行う場合、下請契約とは別に運搬・処分に係る委託契約を締結すること。

エ マニフェストにより適切に運搬・処理されているか確認を行うこと。

オ 受注者が施工計画書に記載若しくは整備すべき事項

・記載事項

※該当するものを選択する

処理方法※	1再資源化	2破砕処理	3焼却処理	4埋立処分場	5その他
処 分 先 (業 者)	業 者 名 住 所		許可番号		
運 搬 委 託 先 (委 託 の 場 合)	業 者 名 住 所		許可番号		
そ の 他	資源化の方法など				

・添付書類

ア 処理先の許可書の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可書の写し

イ 受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し

ウ 処理業者の所在地及び計画運搬ルート

## 5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議 ※下表を標準とし、工事ごとの状況に応じて加除修正すること。

関係機関等	事項	制約内容	時期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路 確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通 学路に係る周知。 各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
幼稚園・ 認定こども園	バス運行、通園路 などの確認。各種 行事調整。	上記と同様	上記と同様
安曇野市 文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、 要求内容が無理難題と判断され る場合には、断ることも必要であ る。また、要求内容については監 督員へ報告すること。特に工事金 額に係る内容は協議を交わすこ と。)	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
工事区間内農地 所有者又は管理 者及び工事影響 範囲の利害関係 者など	農地については、 工事の進捗及び営 農上支障になるこ との調整。その他 利害関係者との調 整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所 など	駐車場、案内看板 などの調整。	上記と同様	上記と同様
NTT	電柱、架空線等の 移設調整。また、 本工事事への影響 確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の 移設調整。また、 本工事事への影響 確認。	上記と同様	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調 整。また、本工事 事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
穂高自動車 教習所	教習コースの確認	上記と同様	上記と同様

関係官公庁	本工事に係るこ と	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応 すること。	上記と同様	苦情については、即対 応のこと。要望につい ては、監督員と協議の うえ対応すること。

(2) 個別事項 ※以下の記載した項目は参考である。工事現場ごとの特性を考慮し、個別事案を追記すること。

- 一 品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- 二 本工事は原則として片側交互通行で施工すること。作業時は誘導員を配置するとともに、誘導員の安全管理についても留意すること。また、通行車両、歩行者に細心の注意を払い施工にあたること。
- 三 創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を事前に報告すること。
- 四 本工事では、現場環境改善に係る経費を当初設計にて計上している。
  - (一) 実施する内容については、安曇野市土木工事共通仕様書 別紙-5の中から原則として各計上費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1内容ずつ（いずれか1費目のみ2内容）、合計5つの内容を選択すること。  
選択にあたっては、地域の状況や工事内容等により、実施費目数及び実施内容を変更してもよい。
  - (二) (一) で選択した実施内容について、実際に現場で実施する内容を『現場環境改善費事例集（長野県建設部）』を参考に記載する。
  - (三) この経費は率計上されているため、実施する内容が巨額となり、率計上分では行うことが適当ではないと判断される場合は、積上げ計上とする。  
積上げ計上分については、事前に監督員と協議すること。
  - (四) この経費の設計変更については、実費精算等の設計変更は行わない。ただし、対象金額の変動に伴う現場環境改善費率の変更は行う。
  - (五) 受発注者協議により、内容の実施が不要と判断された場合については、費用の全額を減額する。
- 五 本工事により亡失した境界杭については、必ず復元を行うこと。また、境界復旧後は、監督員に精度管理表を提出すること。
  - (一) 境界復元作業費用は、共通仮設費率（準備費）に含む。
  - (二) 境界杭については、現地の物を再利用し復旧することとし、紛失した場合は請負業者の責任において用意すること。
- 六 本工事は受注者希望による電子納品の対象工事である。実施（の希望）にあたっては、工事請負契約締結後に安曇野市土木工事共通仕様書別紙-2『実施希望調書』を監督員へ提出し、確認を受けること。
  - (一) 成果品の作成にあたっては長野県『電子納品に係る実施要領』に基づくものとする。
  - (二) 受注者の事情等により、電子納品が困難である場合は、監督員との協議により紙納品とすることができる。
  - (三) 電子納品における書類の作成費用等は共通仮設費率に含まれている。
- 七 本工事は情報共有システムを利用する対象工事である。
  - (一) 利用にあたっては、長野県『情報共有システム実施要領』によるものとする。
  - (二) 利用するシステムは、『長野県情報共有システム機能仕様書』を満たすものから、受注者が選択し、事前に監督員の承認を得るものとする。
  - (三) 実施内容は以下の項目とし、受発注者間で確認し決定する。
    - ・受発注者間の工事打合せ簿等の受け渡し（書類によっては、紙決裁で行う場合を認める）

- ・現場状況の共有
- ・確認・立会依頼
- ・その他 システムで利用可能な項目

(四) システムの利用料及び登録料は、共通仮設費率（技術管理費）に含まれている。

八 本工事は発注者指定型週休2日工事の対象工事である。「安曇野市週休2日工事実施要領」に従い取り組むものとする。また、工事契約後、週休2日対象期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。

(参考)「安曇野市週休2日工事実施要領」

九 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議すること。



# 数 量 集 計 表

工 種	項 目	規 格 等	数 量		単 位	摘 要
			計 算 値	設 計 値		
市道掘金1級1号線						
土工						
道路土工	掘削		13.8	10	m3	
	床掘		213.7	210	m3	
	盛土		0.6	1	m3	
	埋戻し		177.6	180	m3	
	土砂等運搬		49.3	50	m3	
	残土等処分		49.3	50	m3	
側溝工						
側溝工	基面整正		91.2	90	m2	
	自由勾配側溝	縦断300×300	90.0	90	m	62.0+28.0=90.0
	土留用自由勾配側溝	300×700	2.0	2	m	
	土留用自由勾配側溝	300×800	2.0	2	m	
	甲蓋	300用 L=0.5m/枚	76.0	76	枚	
	グレーチング	300用 縦断L=1.0m/枚	9.0	9	枚	
	横断用自由勾配側溝	横断300×300	28.0	28	m	
		横断300×400	4.0	4	m	
		横断300×500	4.0	4	m	
		横断300×600	4.0	4	m	
	横断用グレーチング	300用 横断L=1.0m/枚	20.0	20	枚	
	インバートコンクリート	18-8-25BB	2.7	3	m3	
	自由勾配側溝用接続柵	300用 h690	1.0	1	箇所	
	接続柵用グレーチング	300×300 110° 開閉用	1.0	1	枚	
1号横断工	現場打ち集水柵(1号柵)	600×600×h500 Co=0.33m3	1.0	1	箇所	グレーチングボルト固定
	現場打ち集水柵(2号柵)	600×600×h500 Co=0.31m3	1.0	1	箇所	グレーチングボルト固定
	鉄筋コンクリート台付管	Φ200	7.2	7	m	

# 数 量 集 計 表

工 種	項 目	規 格 等	数 量		単 位	摘 要	
			計 算 値	設 計 値			
間詰工	間詰砕石	RC-40	5.4	5	m3		
	間詰コンクリート	捨-8-40BB t=10cm	1.3	1	m3		
擁壁工	基面整正		63.4	60	m2		
	プレキャストL型擁壁	H=0.75m	12.0	12	m		
	プレキャストL型擁壁	H=1.00m	10.0	10	m		
	プレキャストL型擁壁	H=1.25m	16.0	16	m		
	プレキャストL型擁壁	H=1.50m	10.0	10	m		
付帯構造物工	基面整正		2.2	2	m2		
	地先境界ブロック	B種	8.7	9	m		
舗装工	仮舗装工	表層工	再密As13F t=4cm	237.2	237	m2	
		上層路盤工	粒調砕石M-25 t=10cm	237.2	237	m2	
取付市道舗装工	不陸整生	補足材なし		78.7	79	m2	
		表層工	再密As20F t=4cm	96.3	96	m2	
		上層路盤工	粒調砕石M-25 t=10cm	96.3	96	m2	
		下層路盤工	RC-40 t=20cm	96.3	96	m2	
宅地取付舗装	表層工	再密As13F t=3cm		5.0	5	m2	
		上層路盤工	RC-40 t=10cm		5.0	5	m2
構造物撤去工	構造物取壊し(無筋)			2.9	3	m3	
		殻運搬(無筋Co)		2.9	3	m3	
		殻処分(無筋Co)		6.8	7	t	

# 数 量 集 計 表

工 種	項 目	規 格 等	数 量		単 位	摘 要
			計 算 値	設 計 値		
構造物撤去工	構造物取壊し(二次製品)		4.6	5	m3	
	殻運搬(二次製品)		4.6	5	m3	
	殻処分(二次製品)		10.8	11	t	
	舗装切断		100.2	100	m	
	舗装版破碎	取付市道 t=15cm以下	180.7	181	m2	
	As殻運搬		9	9	m3	
	As殻処分		20.7	21	t	
区画線工	ペイント式区画線工(外側線)	材料費のみ t=15cm	30.0	30	m	
	ペイント式区画線工(外側線)	機械・労務費のみ t=15cm	329.0	329	m	
	溶融式区画線工(ゼブラ)	材料費のみ t=45cm	16.0	16	m	
	溶融式区画線工(ゼブラ)	機械・労務費のみ t=45cm	176.0	176	m	
任意仮設工	交通誘導警備員	交通誘導警備員B		134	人日	

# 土 量 計 算 書

No. 1

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	掘 削	床 掘	盛 土	埋 戻	掘 削	床 掘	盛 土	埋 戻		掘 削	床 掘	盛 土	埋 戻
BP-2.45													
-2.5		0.8		0.2									
BP													
0.0		0.8		0.2	0.80		0.20	2.5		2.0			0.5
NO.1													
20.0		0.8		0.4	0.80		0.30	20.0		16.0			6.0
NO.2													
40.0		1.0		0.6	0.90		0.50	20.0		18.0			10.0
BC.1													
59.7		0.8		0.4	0.90		0.50	19.7		17.7			9.9
小計								62.2		53.7			26.4

# 土 量 計 算 書

No. 1

測 点	横 断 面 積				平均横断面積				距 離	体 積			
	掘 削	床 掘	盛 土	埋 戻	掘 削	床 掘	盛 土	埋 戻		掘 削	床 掘	盛 土	埋 戻
NO.11+13.10 233.1		1.2		1.3									
NO12+4.70 244.7		2.1		1.6		1.65		1.45	11.6		19.1		16.8
BC.3 248.2	0.6	3.1		2.5		2.60		2.05	3.5		9.1		7.2
NO.13 260.0	0.1	0.9		0.6	0.35	2.00		1.55	11.8	4.1	23.6		18.3
SP.3 265.3		1.1		0.8		1.00		0.70	5.3		5.3		3.7
SP.3 265.3		4.4		3.5		—		—	—		—		—
SP.3+12.7 272.7		4.4		3.5		4.40		3.50	7.4		32.6		25.9
		2.8		2.5		—		—	—		—		—
EC.3 282.3		2.8		2.5		2.80		2.50	9.6		26.9		24.0
NO.14+10.60 290.6		3.2		2.7		3.00		2.60	8.3		24.9		21.6
		0.9		0.6		—		—	—		—		—
NO.15 300.0		0.8		0.5		0.85		0.55	9.4		8.0		5.2
NO.15+12.58 312.6		0.9		0.5		0.85		0.50	12.6		10.7		6.3
小計									79.5	4.1	160.2		129.0

# 土 量 計 算 書

No. 2

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積				
	掘 削	床 掘	盛 土	埋 戻	掘 削	床 掘	盛 土	埋 戻		掘 削	床 掘	盛 土	埋 戻	
取付市道(市道堀金2級53号線)														
3BC1	3.50	2.5	1.2	0.2	0.7	—	—	—	—	—	—	—	—	
3SP.1	6.60	1.6	1.1	0.1	0.7	2.05	1.15	0.15	0.70	3.1	6.4	3.6	0.5	2.2
3EC.1	9.70	1.5	1.3		0.7	1.55	1.20		0.70	3.1	4.8	3.7		2.2
3ECP	14.70	1.5				1.50				5.0	7.5			
小計										11.2	18.7	7.3	0.5	4.4
合計											22.8	221.2	0.5	159.8

# 土 量 計 算 書

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	掘 削	床 掘	盛 土	埋 戻	掘 削	床 掘	盛 土	埋 戻					
							(As塊処分量)		(コンクリート塊処分量)				
掘削					22.8	—	9.0	—		(a)	=	13.8	
床掘					221.2			—	撤去工数量計算書より (2.9 + 4.6)	(b)	=	213.7	227.5 (a) + (b)
盛土					0.5	+		(変化率) / 0.9		(c)	=	0.6	
埋戻					159.8	+		(変化率) / 0.9		(d)	=	177.6	178.2 (c) + (d)
残土運搬処理					227.5	—	178.2				=	49.3	
残土処分					227.5	—	178.2				=	49.3	



## 自由勾配側溝数量計算書

名 称	品 種	形状・寸法等				備 考
自由勾配側溝工	300×300型	LNO.0-2.4～	L=62.0		62.0	m 318kg/個/2.1m
		LNO.13+12.6～	L=28.0		28.0	m
土留用自由勾配側溝	300×700型	LNO.13+12.2～	L=2.0		2.0	m 656kg/個/2.0m
	300×800型	LNO.13+12.2～	L=2.0		2.0	m 728kg/個/2.0m
甲蓋	300用	L=0.5m/枚		$((62.0+28.0+2.0+2.0)/2.0)-9$	= 76	枚
グレーチング	300用	L=1.0m/枚		$(62.0+28.0+2.0+2.0)/10.0$	= 9	枚
横断用自由勾配側溝	300×300型	LNO.12+4.7～	L=16.0		16.0	m 340kg/個/2.0m
		LNO.15+0.5～	L=12.0		12.0	m
	300×400型	LNO.13+0.3～	L=4.0		4.0	m 398kg/個/2.0m
	300×500型	LNO.13+4.3～	L=4.0		4.0	m 456kg/個/2.0m
	300×600型	LNO.13+8.2～	L=4.0		4.0	m 606kg/個/2.0m
	横断用グレーチング	300用	L=1.0m/枚		$(16.0+12.0+4.0+4.0+4.0)/2.0$	= 20
接続柵	300用	300×300×690			1	箇所
基面整正	自由勾配側溝	300×300型	L=62.0 L=28.0	$w0.67 \times (L62.0+L28.0)$	= 60.3	m2
		土留用自由勾配側溝	300×700型	L=2.0	$w1.00 \times L2.0$	= 2.0
		300×800型	L=2.0	$w1.05 \times L2.0$	= 2.1	m2
	横断用自由勾配側溝	300×300型～600型	L=40.0	$w0.67 \times L40.0$	= 26.8	m2
			<b>合計</b>		<b>91.2</b>	m2

# 自由勾配側溝工計算書 1/2

位 置	インバート厚	平均インバート厚	幅	距 離	体 積	摘 要
(m)	(t)	(t)	(B)	(m)	(m <sup>3</sup> )	
<b>【標準型自由勾配側溝】</b>						
300型 L側						
NO. 0-2.45	0.09	—	0.30	—	—	300×300型
NO. 0-0.45	0.05	0.07	0.30	2.00	0.04	300×300型
BC. 1 NO. 2+19.68	0.05	0.05	0.30	60.00	0.90	300×300型
<b>【標準型自由勾配側溝】</b>						
300型 L側						
NO. 13+12.67	0.05	—	0.30	—	—	300×300型
NO. 15+0.58	0.05	0.05	0.30	28.00	0.42	300×300型
<b>【土留用自由勾配側溝】</b>						
300型 L側						
P3. 43	0.34		0.30	—	—	300×800型
P5. 43	0.49	0.42	0.30	2.00	0.25	300×800型
P5. 43	0.39	0.44	0.30	—	—	300×700型
P7. 43	0.44	0.42	0.30	2.00	0.25	300×700型

# 自由勾配側溝工計算書

2/2

位 置	インバート厚	平均インバート厚	幅	距 離	体 積	摘 要
(m)	(t)	(t)	(B)	(m)	(m <sup>3</sup> )	
<b>【横断用自由勾配側溝】</b>						
300型 L側						
NO. 12+4.70	0.05		0.30	—	—	300×300型
NO. 13+0.35	0.05	0.05	0.30	16.00	0.24	300×300型
NO. 13+0.35	0.15		0.30	—	—	300×400型
NO. 13+4.35	0.07	0.11	0.30	4.00	0.13	300×400型
NO. 13+4.35	0.17	0.12	0.30	—	—	300×500型
NO. 13+8.35	0.09	0.13	0.30	4.00	0.16	300×500型
NO. 13+8.35	0.19	0.14	0.30	—	—	300×600型
NO. 13+12.35	0.11	0.15	0.30	4.00	0.18	300×600型
<b>【横断用自由勾配側溝】</b>						
300型 L側						
NO. 15+0.58	0.05		0.30			300×300型
NO. 15+12.58	0.05	0.05	0.30	12.00	0.18	300×300型
						300×300型
合 計					2.75	

# 1号横断水路工数量計算書

名 称	品 種	形状・寸法等				備 考
1号横断水路工						
1型柵	600×600×h500	18-8-25BB	1型柵	$0.90*0.90*0.65-0.60*0.60*0.50$	=	0.35
			VS300控除	$-0.30*0.30*0.15$	=	-0.01
			φ 200控除	$-0.30^2*\pi/4*0.15$	=	-0.01
			合 計			<b>0.33 m3</b>
2型柵	600×600×h500	18-8-25BB	2型	$0.90*0.90*0.65-0.60*0.60*0.50$	=	0.35
			VS300控除	$-0.30*0.30*0.15*2$	=	-0.03
			φ 200控除	$-0.30^2*\pi/4*0.15$	=	-0.01
			合 計		=	<b>0.31 m3</b>
台付管	φ 200			横断水路工構造図1/7より	=	<b>7.2 m</b>
グレーチング蓋	600×600 T-25	ボルト固定			=	<b>1 枚</b>
	600×600 T-25	ボルト固定			=	<b>1 枚</b>



## L型擁壁工数量計算書

名 称	品 種	形状・寸法等				備 考
L型擁壁工	H=0.75m	R側 RNO.11+13.0～	L=12.00		= 12.0	m 499kg/個/2.0m
	H=1.00m	R側 RNO.12+5.1～	L=10.00		= 10.0	m 684kg/個/2.0m
	H=1.25m	R側 RNO.13+8.0～	L=8.00		= 8.0	m 957kg/個/2.0m
		L側 LNO.13+12.6～	L=8.00		= 8.0	m
			合 計		16.0	m
	H=1.50m	L側 LNO.14+0.6～	L=10.00		= 10.0	m 1111kg/個/2.0m
基面整生	L型擁壁	H=0.75m	L=12.00	12.0*10.0/10.0	= 12.0	m2
		H=1.00m	L=10.00	10.0*13.0/10.0	= 13.0	m2
		H=1.25m	L=16.00	16.0*14.0/10.0	= 22.4	m2
		H=1.50m	L=10.00	10.0*16.0/10.0	= 16.0	m2
			合 計		63.4	m2



## 舗装工集計表

名 称	品 種	形状・寸法等			備 考
仮舗装工					
	表層工	再生密粒度As13F	t=4cm	仮舗装面積計算書より = 237.2	m2
	上層路盤工	粒調砕石M-25	t=10cm	仮舗装面積計算書より = 237.2	m2
取付市道舗装工(市道堀金2級53号線・堀金1663号線)					
	不陸整生	補足材なし		取付市道舗装面積計算書・舗装展開図2/4より 59.4 + 19.3 = 78.7	m2
	表層工	再生密粒度As20F	t=4cm	取付市道舗装面積計算書・舗装展開図2/4より 77.0 + 19.3 = 96.3	m2
	上層路盤工	粒調砕石M-25	t=10cm	取付市道舗装面積計算書・舗装展開図2/4より 77.0 + 19.3 = 96.3	m2
	下層路盤工	RC-40	t=20cm	取付市道舗装面積計算書・舗装展開図2/4より 77.0 + 19.3 = 96.3	m2
宅地出入口等					
	表層工	再生密粒度As13F	t=3cm	舗装展開図より = 5.0	m2
	上層路盤工	RC-40	t=10cm	舗装展開図より = 5.0	m2

# 仮舗装面積計算書

No. 1

測 点	横 断 延 長				平 均 横 断 延 長				距 離	面 積		
	上層路盤	表層			上層路盤	表層				上層路盤	表層	積
BP-2.45	-2.5	0.5	0.5		—	—			—	—	—	
BP	0.0	0.5	0.5		0.50	0.50			2.5	1.3	1.3	
NO.1	20.0	1.5	1.5		1.00	1.00			20.0	20.0	20.0	
NO.2	40.00	0.5	0.5		1.00	1.00			20.0	20.0	20.0	
BC.1	59.7	1.0	1.0		0.75	0.75			19.7	14.8	14.8	
小 計									62.2	56.1	56.1	

# 仮舗装面積計算書

No. 2

測 点	横 断 延 長				平 均 横 断 延 長				距 離	面 積			
	上層路盤	表層			上層路盤	表層				上層路盤	表層		
NO.11+13.10 233.1	2.2	2.2			—	—			—	—			
NO12+4.70 244.7	2.9	2.9			2.55	2.55			11.6	29.6	29.6		
BC.3 248.19	3.0	3.0			2.95	2.95			3.5	10.3	10.3		
NO.13 260.0	2.5	2.5			2.75	2.75			11.8	32.5	32.5		
SP.3 265.25	2.4	2.4			2.45	2.45			5.3	13.0	13.0		
265.25	3.5	3.5			—	—			—	—	—		
SP.3+12.7 272.7	3.5	3.5			3.50	3.50			7.4	25.9	25.9		
272.7	1.9	1.9			—	—			—	—	—		
EC.3 282.3	1.9	1.9			1.90	1.90			9.6	18.2	18.2		
NO.14+10.60 290.6	2.0	2.0			1.95	1.95			8.3	16.2	16.2		
290.6	2.0	2.0			—	—			—	—	—		
NO.15 300.0	2.0	2.0			2.00	2.00			9.4	18.8	18.8		
NO.15+8.00 308.0	1.0	1.0			1.50	1.50			8.0	12.0	12.0		
NO.15+12.58 312.6	1.0	1.0			1.00	1.00			4.6	4.6	4.6		
小 計									79.5	181.1	181.1		
合 計									141.7	237.2	237.2		

## 取付市道舗装面積計算書

測点	不陸整生	下層・上層・表層	不陸整生 平均	下層・上層・表層 平均	距離	不陸整生 面積	下層・上層・表層 面積	摘要
市道堀金2級53号								
3BC1	3.50	9.2	12.6	—	—	—		
3SP.1	6.60	6.1	7.7	7.65	10.15	3.1	23.7	31.5
3EC.1	9.70	3.7	5.5	4.90	6.60	3.1	15.2	20.5
3ECP	14.70	4.5	4.5	4.10	5.00	5.0	20.5	25.0
計					11.2	59.4	77.0	

## 撤去工数量計算書

名 称	品 種	形状・寸法等				備 考
無筋コンクリート	(11)	小型重力式擁壁		土工で控除する (7.5+5.0)*0.192	= 2.4	m3
	(C)	桧	600×600×600	(1.0*1.0*0.75-0.6*0.6*0.6)	= 0.5	m3
			<b>合 計</b>		= <b>2.9</b>	m3 土工控除
	無筋コンクリート 運搬				= <b>2.9</b>	m3
	無筋コンクリート 産廃処分	W=2.35t/m3		2.9*2.35	= <b>6.8</b>	t
二次製品	(1)	U150	二次製品	0.016*16.0	= 0.3	m3
	(2)	BF-200	二次製品	0.02*20.0	= 0.4	m3
	(6)	L-250B	二次製品	0.04*22.0	= 0.9	m3
	(9)	VS300	二次製品	0.088*(4.0+21.5+8.6)	= 3.0	m3
			<b>合 計</b>		= <b>4.6</b>	m3 土工控除
	二次製品 運搬				= <b>4.6</b>	m3
	二次製品 産廃処分	W=2.35t/m3		4.6*2.35	= <b>10.8</b>	t
舗装切断	本線/取付市道			舗装取壊し面積計算書・舗装展開図2/4より 87.4+4.5+8.3	= <b>100.2</b>	m
舗装版破碎	本線/取付市道			舗装取壊し面積計算書・取壊し展開図より 104.9+56.5+19.3	= <b>180.7</b>	m2
	As殻 運搬			180.7×0.05	= <b>9.0</b>	m3
	As殻 産廃処分	W=2.30t/m3		9.0×2.30	= <b>20.7</b>	t

## 舗装取壊し面積計算書

測 点	舗装版破碎	平均	距 離	面 積	摘 要
市道堀金1級1号					
BP-2.45 -2.5	1.0	—	—	—	舗装切断 L=1.0m
NO.1 20.0	2.0	1.50	22.5	33.8	
NO.2 40.0	0.7	1.35	20.0	27.0	
BC.1 59.7	0.9	0.80	19.7	15.8	舗装切断 L=0.9m
NO12+4.70 244.7	1.00	—	—	—	舗装切断 L=1.0m
BC.3 248.19	1.20	1.10	3.5	3.9	
NO.13 260.0	1.50	1.35	11.8	15.9	
SP.3 265.25	1.70	1.60	5.3	8.5	舗装切断 L=1.7m
計			82.8	104.9	舗装切断 1.0+0.9+1.0+1.7+82.8=87.4m

## 取付市道舗装取壊し面積計算書

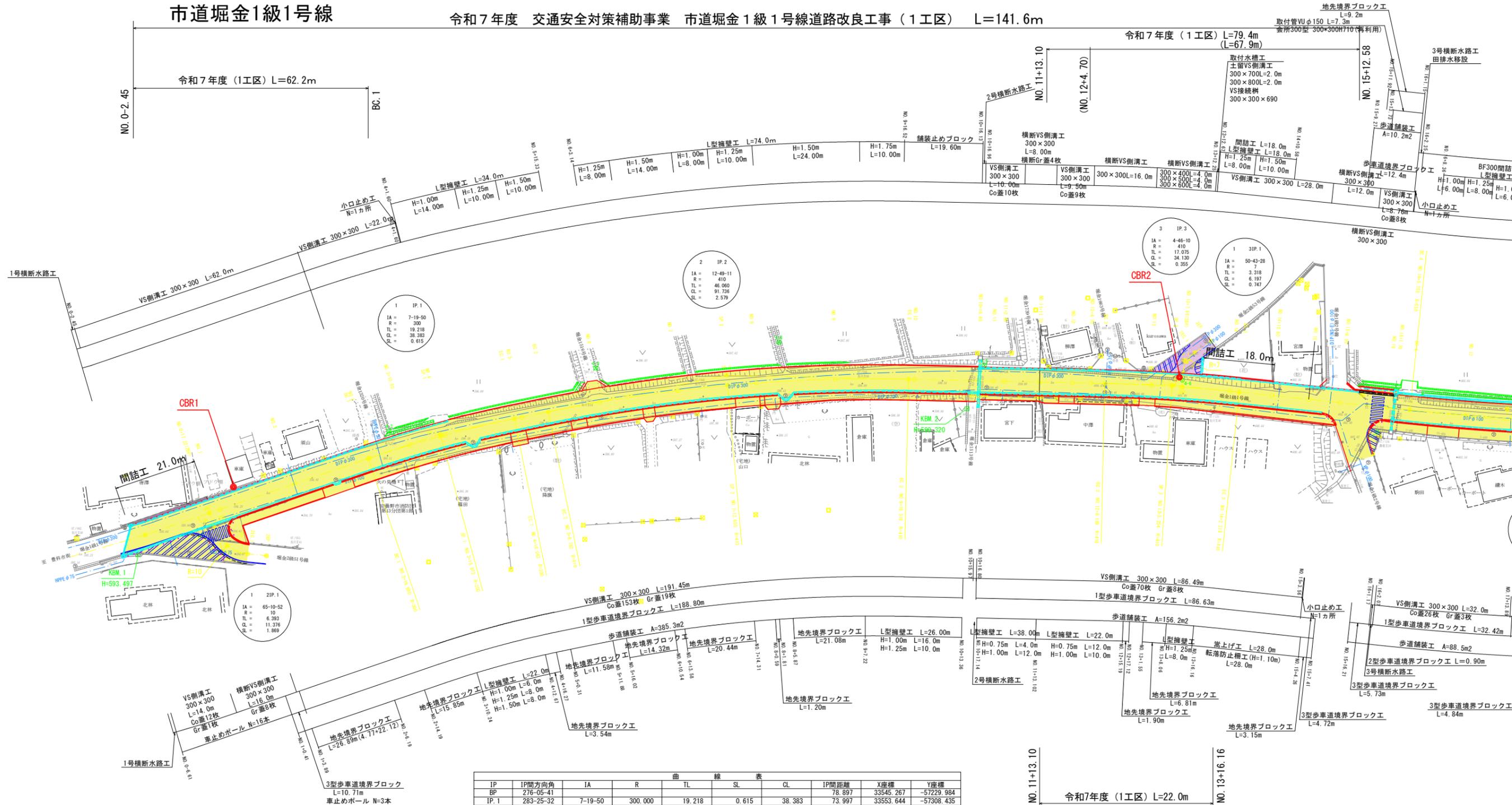
測 点	舗装版破碎		平 均		距 離	面 積		摘 要
市道堀金2級53号								
3BC1	3.50	7.2						
3SP.1	6.60	5.1	6.15		3.1	19.1		
3EC.1	9.70	4.5	4.80		3.1	14.9		
3ECP	14.70	4.5	4.50		5.0	22.5		舗装切断 L=4.5m
計					11.2	56.5		舗装切断 L=4.5m

# 計画平面図

縮尺 1/500

## 市道堀金1級1号線

令和7年度 交通安全対策補助事業 市道堀金1級1号線道路改良工事（1工区） L=141.6m



IP	IP間方向角	IA	R	TL	SL	CL	IP間距離	X座標	Y座標
BP	276-05-41						78.897	33545.267	-57229.984
IP.1	283-25-32	7-19-50	300.000	19.218	0.615	38.383	73.997	33553.644	-57308.435
IP.2	296-14-43	12-49-11	410.000	46.060	2.579	91.736	112.806	33570.825	-57380.410
IP.3	301-00-53	4-46-10	410.000	17.075	0.355	34.130	91.202	33620.709	-57481.587
IP.4	294-37-39	6-23-14	550.000	30.688	0.855	61.313	143.239	33667.701	-57559.750
IP.5	289-32-56	5-04-43	400.000	17.739	0.393	35.455	61.461	33727.391	-57689.959
IP.6	299-09-09	9-36-13	300.000	25.201	1.057	50.284	63.835	33747.957	-57747.878
IP.7	287-19-49	11-49-20	280.000	28.990	1.497	57.775	68.691	33779.053	-57803.626
IP.8	296-05-37	8-45-48	500.000	38.312	1.466	76.474	81.372	33799.515	-57869.199
IP.9	291-36-43	4-28-54	480.000	18.782	0.367	37.545	59.488	33835.305	-57942.277
IP.10	302-29-15	10-52-32	400.000	38.077	1.808	75.926	115.887	33857.215	-57997.583
IP.11	297-08-34	5-20-41	900.000	42.009	0.980	83.956	125.301	33919.460	-58095.335
IP.12	308-19-15	11-10-41	500.000	71.443	0.691	142.546	162.839	33976.624	-58206.837
IP.13	260-21-59	47-57-15	49.188	42.976		82.336	93.585	34077.594	-58334.592
IP.14	305-20-59	44-59-00	120.000	49.685	9.879	195.634	34061.933	34061.933	-58426.857
IP.15	310-35-57	5-14-58				46.850	34175.120	34175.120	-58586.423
EP							34205.608	34205.608	-58621.995

**実施図**

令和7年度 交通安全対策補助事業  
市道堀金1級1号線道路改良工事（1工区）

番号	1/16	平面図	縮尺	図示
----	------	-----	----	----

市道堀金1級1号線  
安曇野市 堀金鳥川

設計会社  
測量会社  
調査会社

安曇野市役所

# 縦断図 1 / 2

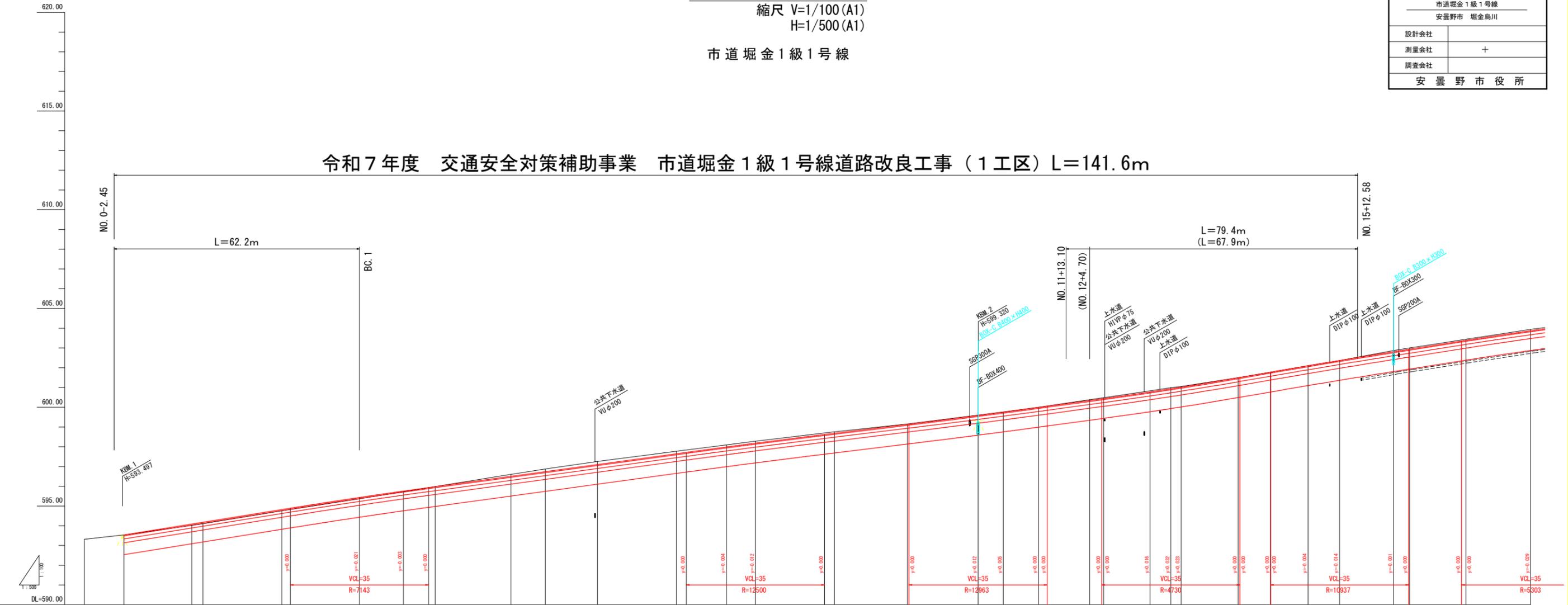
縮尺 V=1/100(A1)  
H=1/500(A1)

## 市道堀金1級1号線

実施図

令和7年度 交通安全対策補助事業	市道堀金1級1号線道路改良工事(1工区)
番号 2/16	縦断図 縮尺 図示
市道堀金1級1号線	
安曇野市 堀金鳥川	
設計会社	
測量会社	+
調査会社	
安曇野市役所	

令和7年度 交通安全対策補助事業 市道堀金1級1号線道路改良工事(1工区) L=141.6m



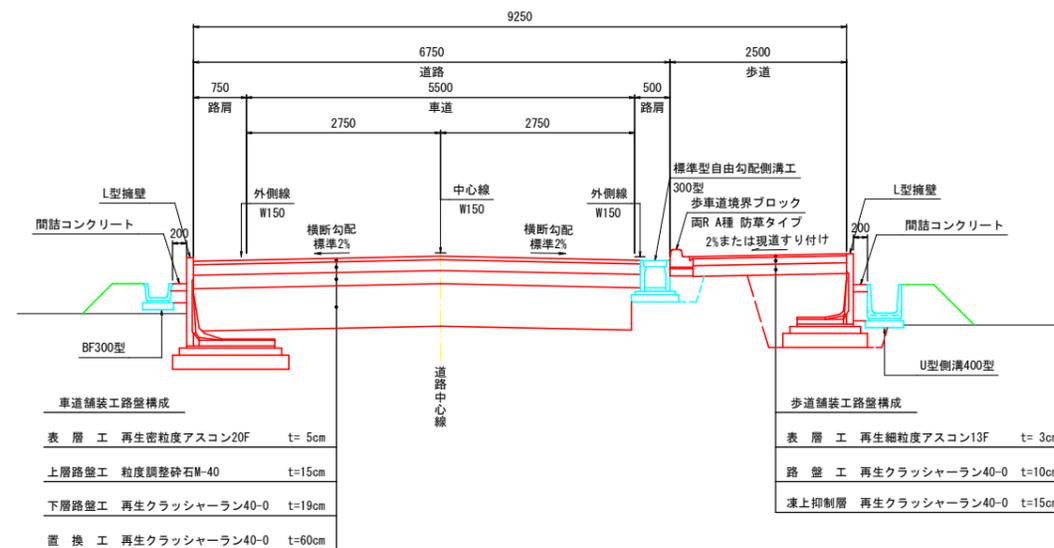
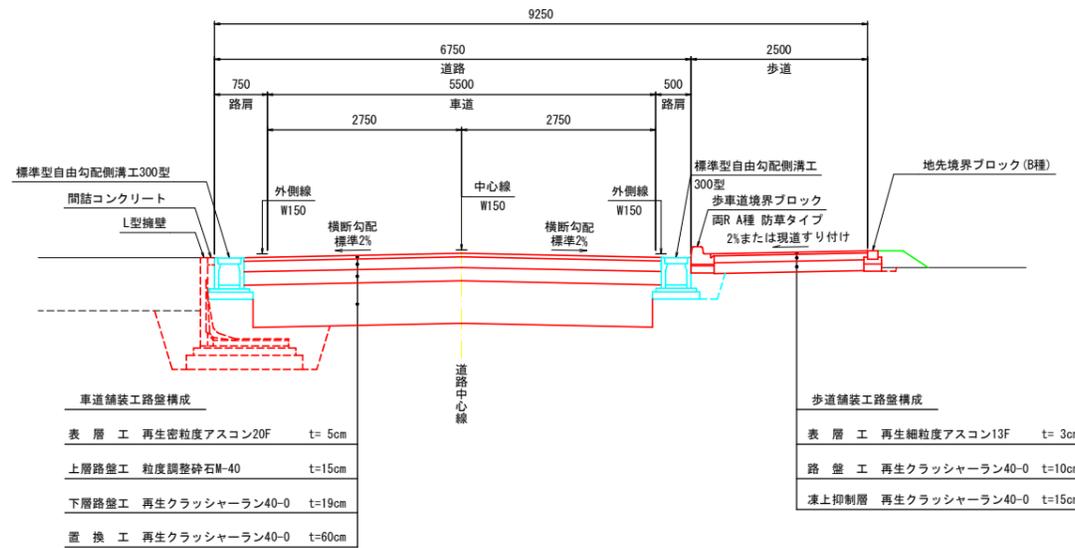
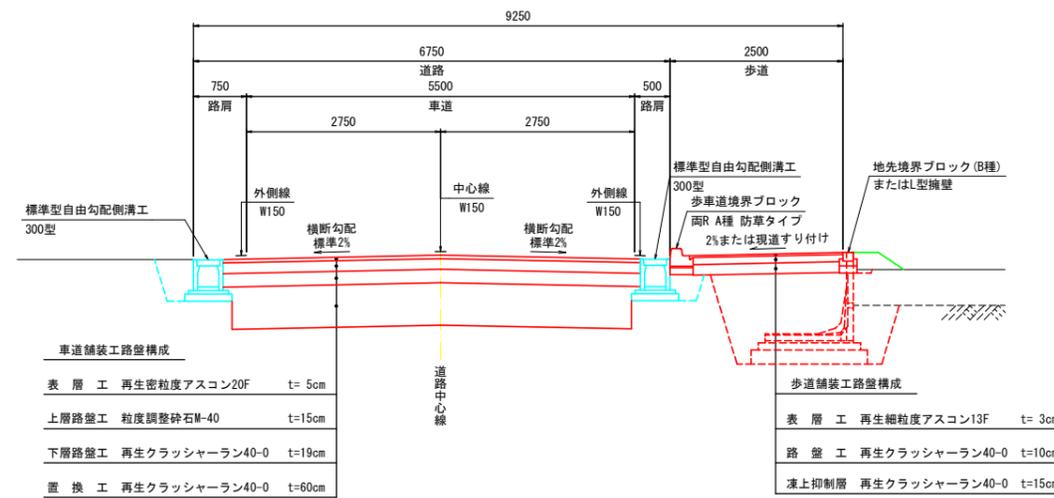
勾配	593.530		i=3.22% L=59.680m		595.450		i=2.73% L=100.320m		598.190		i=2.45% L=56.400m		599.570		i=2.72% L=48.854m		600.900		i=3.46% L=42.746m		602.380		i=3.14% L=48.415m		603.900							
盛土	0.00	0.07	0.07	0.07	0.03	0.07	0.03	0.01	0.10	0.13	0.15	0.13	0.11	0.10	0.07	0.02	0.02	0.01	0.01	0.04	0.05	0.06	0.06	0.04	0.01	0.00	0.00	0.01	0.06	0.06	0.06	0.07
切土	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
計地盤高	593.530	594.084	594.173	594.817	595.429	595.751	595.974	596.498	596.736	597.097	597.644	597.965	598.178	598.679	599.132	599.582	599.749	599.987	600.340	600.435	600.773	600.932	601.013	601.491	601.778	602.099	602.366	602.809	602.938	603.395	603.671	
現地盤高	593.51	593.53	594.01	594.10	594.75	595.36	595.72	595.98	596.60	596.87	597.25	597.77	598.09	598.28	598.75	599.15	599.60	599.76	600.00	600.38	600.48	600.63	600.99	601.05	601.50	601.78	602.10	602.36	602.87	603.00	603.44	603.94
追加距離	-10.000	0.000	17.216	20.000	40.000	59.680	70.900	78.872	98.063	106.782	120.000	140.000	152.650	160.000	180.000	198.518	216.400	222.800	231.700	244.700	248.189	260.000	265.254	267.659	282.319	290.600	300.000	308.000	325.758	340.000	356.415	
単距離	0.000	10.000	17.216	2.784	20.000	19.680	11.120	8.072	19.191	8.719	13.218	20.000	12.650	7.350	20.000	18.518	17.882	6.400	8.900	13.000	3.489	11.811	5.254	2.604	14.461	8.281	9.400	8.000	13.700	4.058	14.242	16.415
測点	-10.0	BP-2.45	NO.0+17.22	NO.1	NO.2	BC.1	NO.3+10.90	SP.1	EC.1	BC.2	NO.6	NO.7	SP.2	NO.8	NO.9	EC.2	NO.10+16.40	NO.11+2.80	NO.11+11.70	NO.11+13.10	BC.3	NO.13	SP.3	NO.13+7.86	EC.3	NO.14+10.60	NO.15	NO.15+8.00	NO.15+12.58	BC.4	NO.17	SP.4
曲率図	<p>IP 1: IA=7-19-50 R=300.000, TL=19.216, CL=38.393, SL=0.615</p> <p>IP 2: IA=12-49-11 R=410.000, TL=46.960, CL=91.736, SL=2.579</p> <p>IP 3: IA=4-46-10 R=410.000, TL=17.075, CL=94.139, SL=0.355</p> <p>IP 4: IA=6-23-14 R=550.000, TL=30.688, CL=61.313, SL=0.855</p>																															
片勾配すりつけ図																																

# 標準断面図

縮尺 1/50 (A1)

設計凍結深の決定  
 ※R3詳細測量設計業務委託 第3号道路計画P20より  
 観測地点 穂高  
 凍結指数 184 °C・日  
 凍結期間 96 日  
 既知地点の標高 540 m  
 計画地点の標高 637 m  
 以上の値より補正凍結指数の算出を行う  
 補正後の凍結指数 184 °C・日  
 理論最大凍結深 55 cm  
 設計凍結深 (70%) 39 cm

道路の区分	第3種 第4種 (市町村道) (地域の状況を考慮して決定)	交通量	観測	台/24h
幅員構成	標準幅員=5.50(9.25)m (0.75+2.75+2.75+0.50+2.50)	計画		2400 台/24h
設計速度	40 km/h	幅員配		2.4~2.8 %
最小半径	280 m (BP~LP:10区間)	幅員		6.5 m
勾配	横断 2.0 % 縦断 2.36~3.77 %	路面		アスファルト舗装
舗装厚決定根拠				
(1) 大型車計画交通量	1日1方向交通量	40以上100未満		85 台/日
(2) 交通量の区分				N3 交通
(3) 各測点CBR値		NO.1 9.2(裏部) 0.6 NO.2 0.6 NO.3 0.5 NO.4 0.6 NO.5 1.2 NO.6 4(裏部) 2.6 NO.7		
(4) 設計CBR値	3 (置換後)	(5) 理論最大凍結深		55cm × 0.7 = 39 cm
(6) 将来舗装計画	アスファルト舗装	施工年度		年
(7) 舗装厚				
設計CBR値より	TA目標値 15 cm	設計CBR値より		
凍結深より	55cm × 0.7 = 39 cm	凍結深より		
表層工	5 × 1.0 = 5.0 cm	表層工		
基層工	15 × 0.35 = 5.25 cm	基層工		
上層路盤工	19 × 0.25 = 4.75 cm	上層路盤工		
下層路盤工		下層路盤工		
合計	39 cm	凍上抑制層		
置換層	60 cm	置換層		
総厚	99 cm	計		



※改良後 CBR=3 の場合※

$$\frac{(X-20) \times 20^{1/3} + [100 - (X-20)] \times 0.2^{1/3}}{100} \geq 3 \text{ --- (5.3)}$$

$$(X-20) \times 20^{1/3} + (120-X) \times 0.2^{1/3} \geq 3^{1/3} \times 100$$

$$(20^{1/3}-0.2^{1/3}) \times X \geq 3^{1/3} \times 100 + 20 \times 20^{1/3} - 120 \times 0.2^{1/3}$$

$$2.130 \times X \geq 128.337$$

$$X \geq 60.252 \quad \therefore \text{置換え厚さは 61cm とする。}$$

同様に改良後 CBR を 4, 6, 8 とした場合の置換厚さを計算し表-5.4 に示す。

### 【改良後設計 CBR の検証】

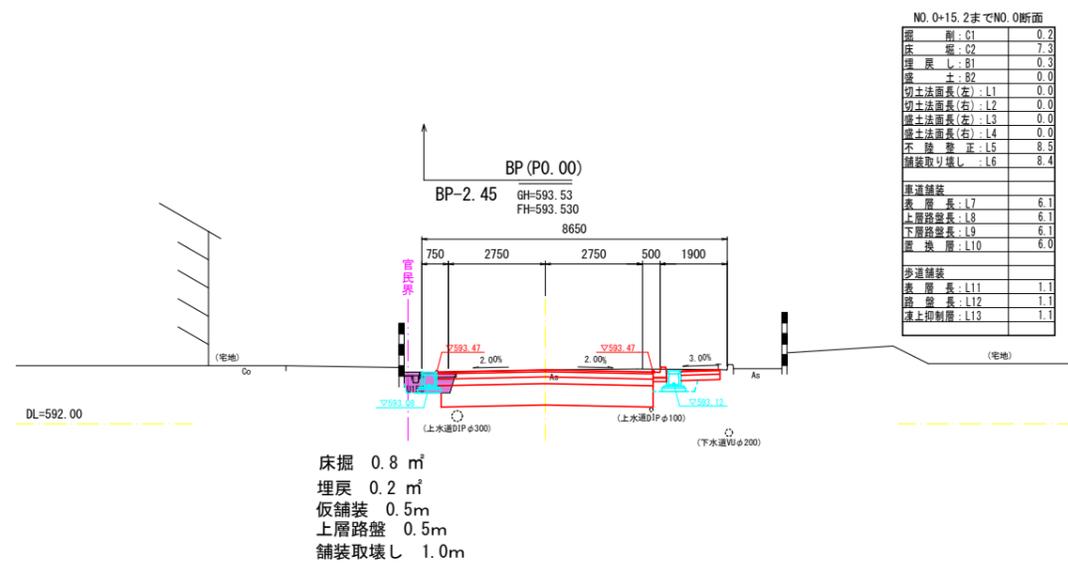
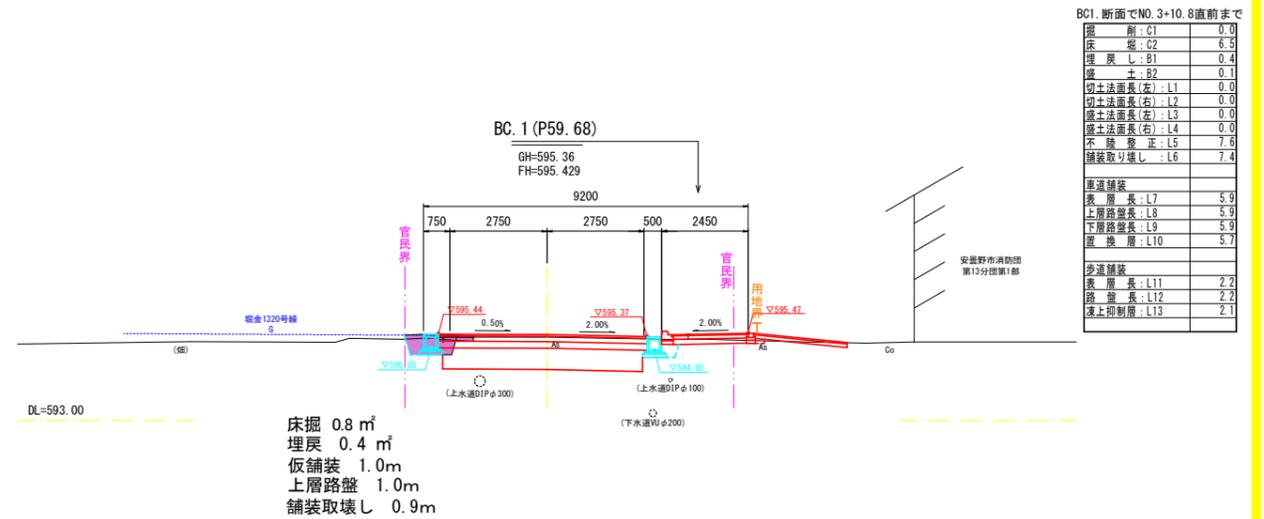
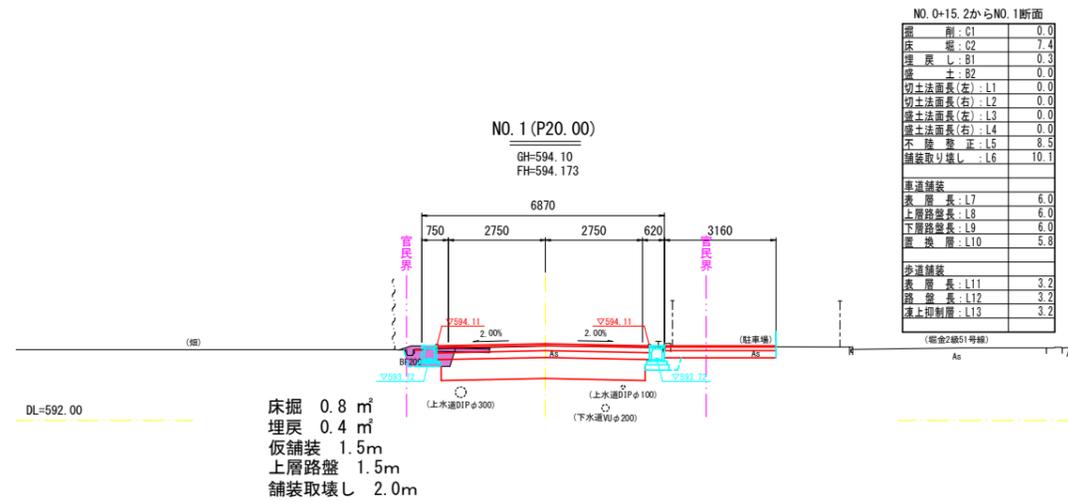
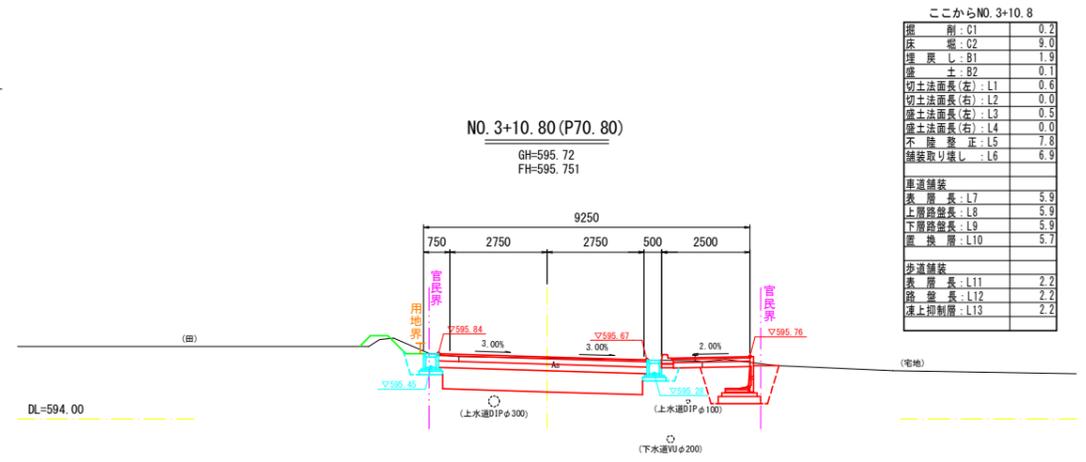
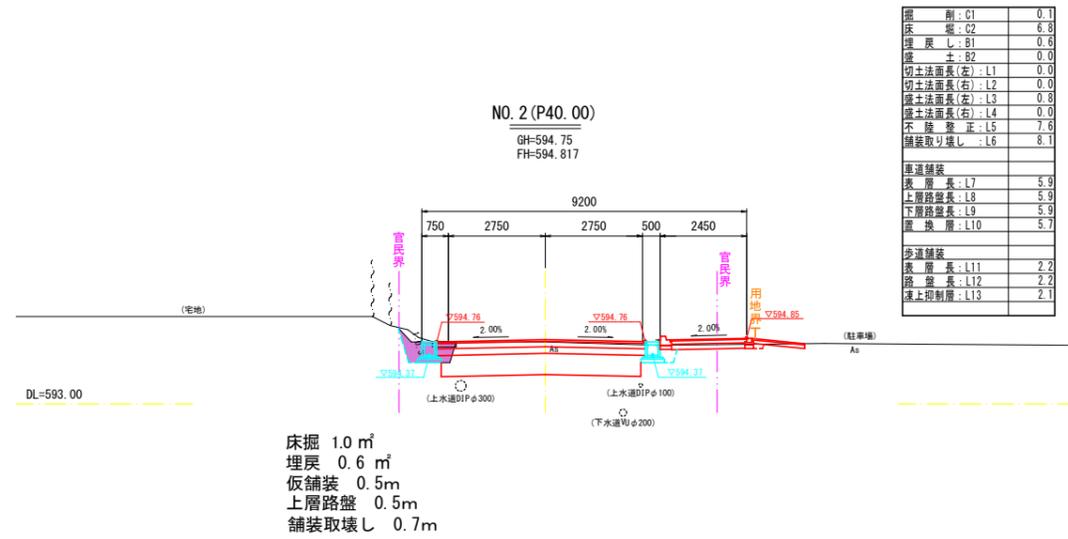
在来路床の設計 CBR を計算した 5 地点を置換厚さ 70cm で路床置換したときの設計 CBR を確認する。確認計算書を表-5.5.1 に示す。改良後の区間の CBR は 5.07% であるので、設計 CBR4 となる。よって、60cm および 50cm の置換厚さについて再検証する。検証結果を表-5.5.2、表-5.5.3 に示す。

検証の結果、設計 CBR3 とするための置換厚さは 60cm とする。

令和7年度 交通安全対策補助事業	市道堀金1級1号線道路改良工事 (1工区)		
番号	3/16	標準断面図	縮尺 図示
市道堀金1級1号線			
安曇野市 堀金鳥川			
設計会社			
測量会社	+		
調査会社			
安曇野市役所			

# 横断図(1)

縮尺 1/100(A1)  
市道堀金1級1号線



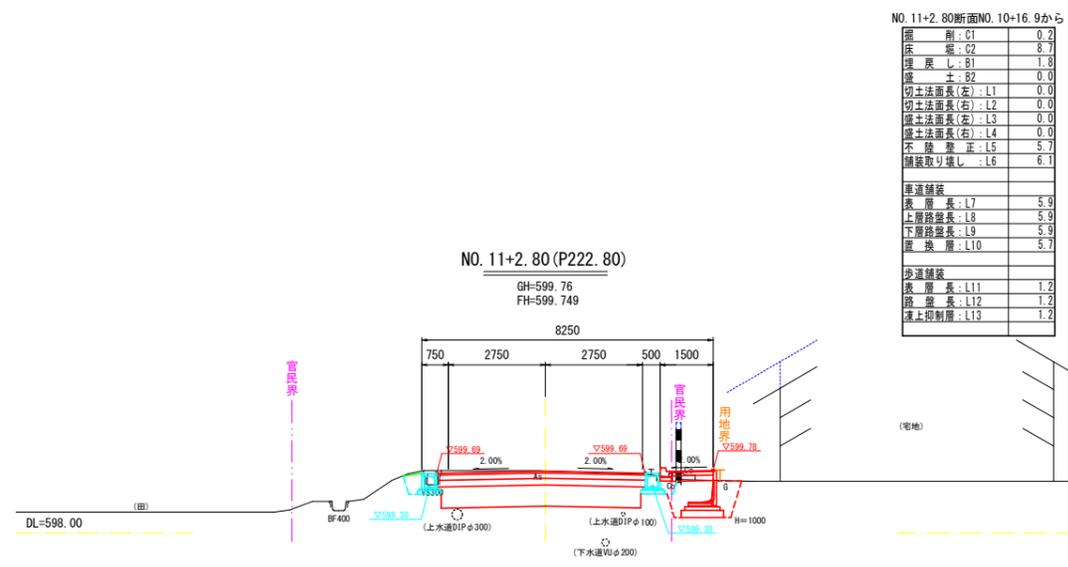
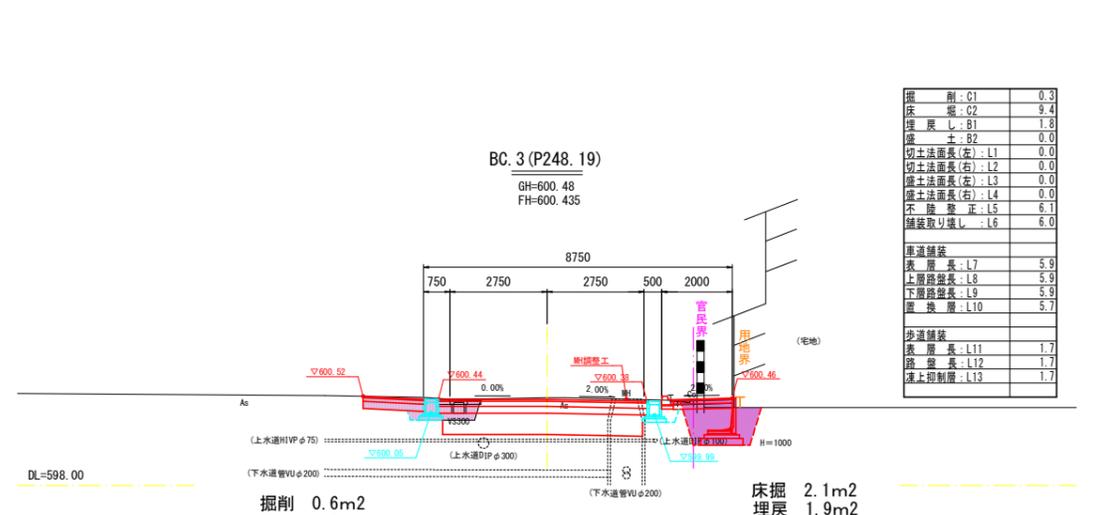
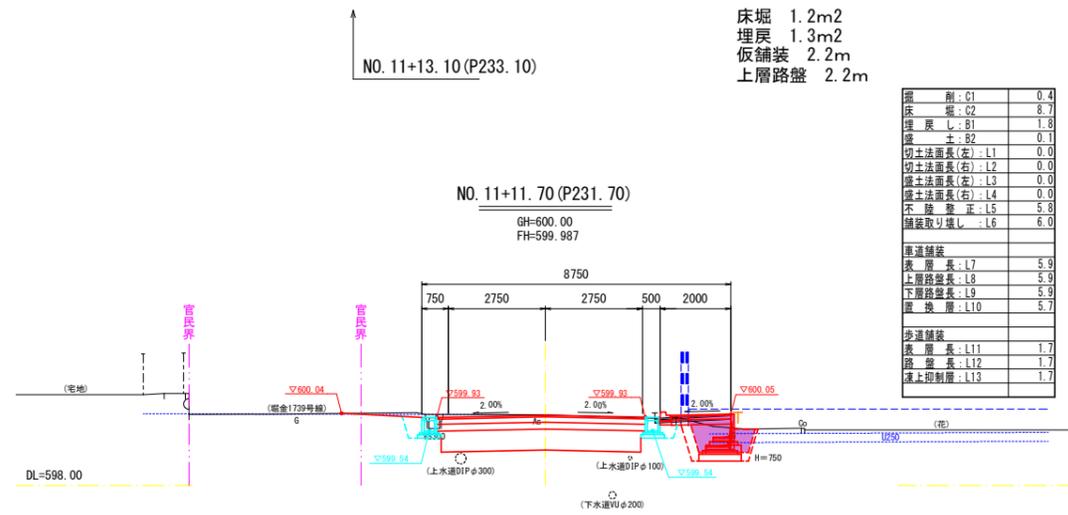
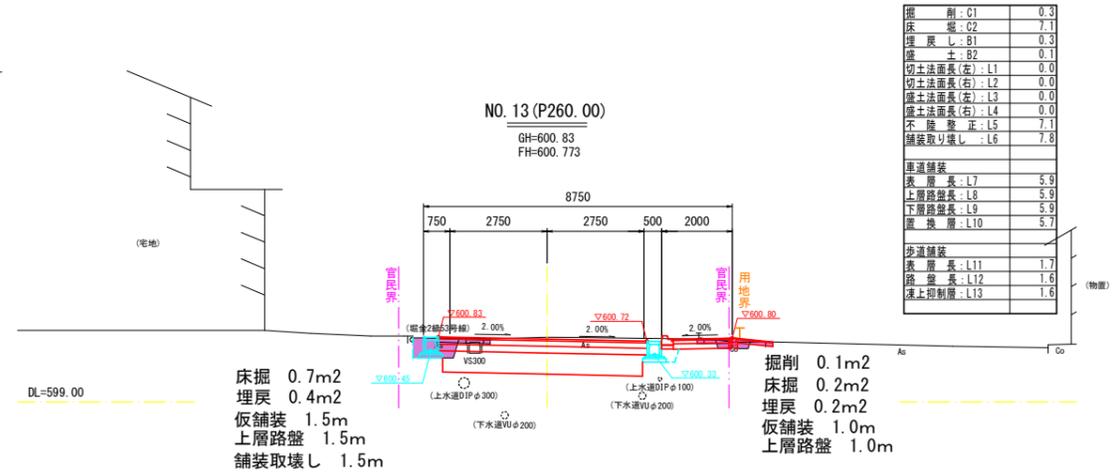
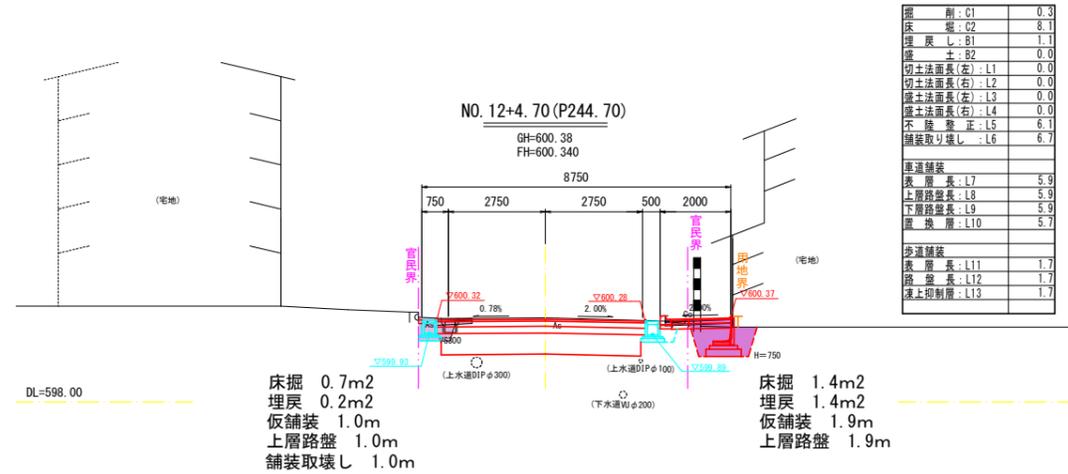
実施図

令和7年度 交通安全対策補助事業	市道堀金1級1号線道路改良工事 (1工区)	
番号	4/16	横断図(1) 縮尺 図示
市道堀金1級1号線		
安曇野市 堀金鳥川		
設計会社		
測量会社	+	
調査会社		
安曇野市役所		

※ 地下埋設物の位置および土被りは想定であるため、試掘などで確認してください。

# 横断図(4)

縮尺 1/100(A1)  
市道堀金1級1号線



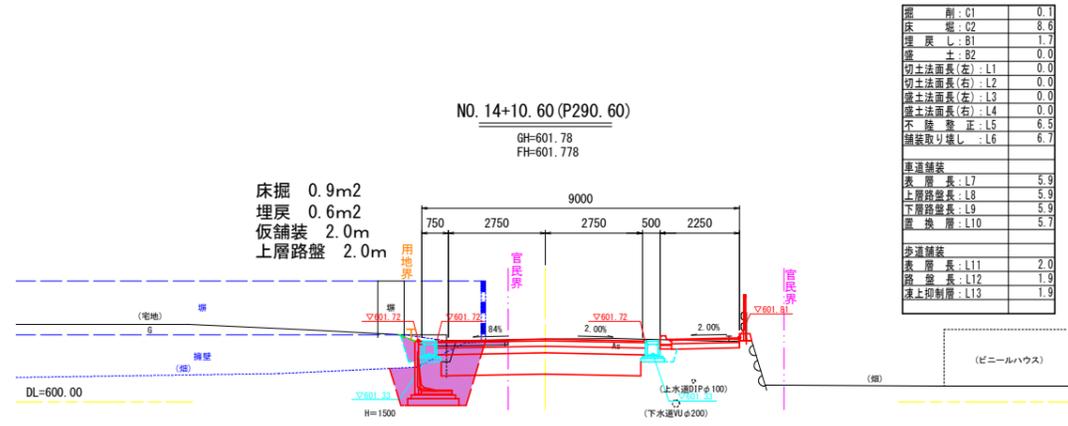
NO. 11+2.80断面NO. 10+16.9から

掘削: C1	0.2
床掘: C2	8.7
埋戻し: B1	1.8
盛土: B2	0.0
切土法面長(左): L1	0.0
切土法面長(右): L2	0.0
盛土法面長(左): L3	0.0
盛土法面長(右): L4	0.0
不陸整正: L5	5.7
舗装取り壊し: L6	6.1
車道舗装	
表層長: L7	5.9
上層路盤長: L8	5.9
下層路盤長: L9	5.9
直換層: L10	5.7
歩道舗装	
表層長: L11	1.2
路盤長: L12	1.2
凍上抑制層: L13	1.2

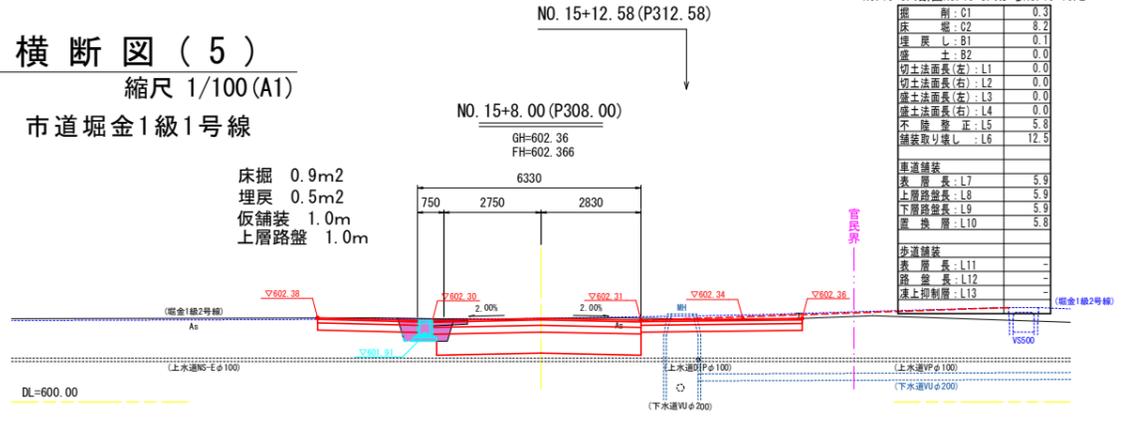
実施図

令和7年度 交通安全対策補助事業			
市道堀金1級1号線道路改良工事(1工区)			
番号 5/16	横断図(4)	縮尺	図示
市道堀金1級1号線			
安曇野市 堀金鳥川			
設計会社			
測量会社	+		
調査会社			
安曇野市役所			

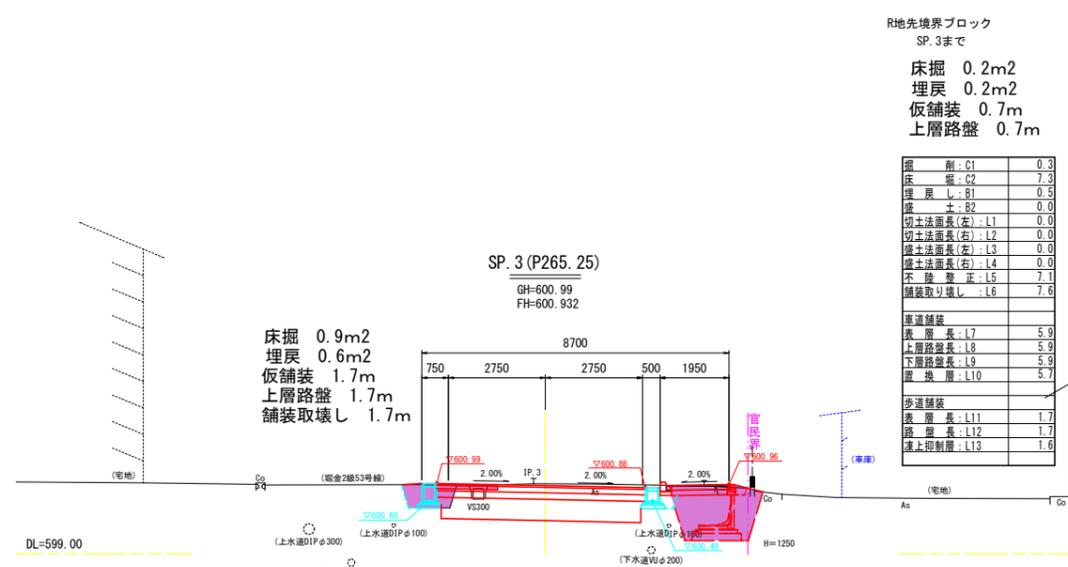
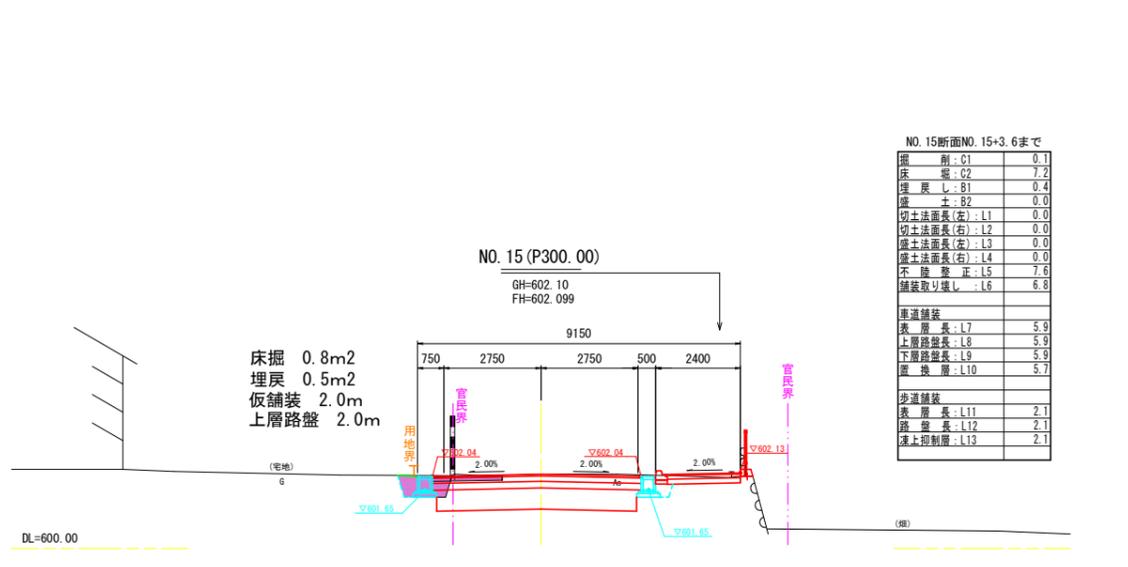
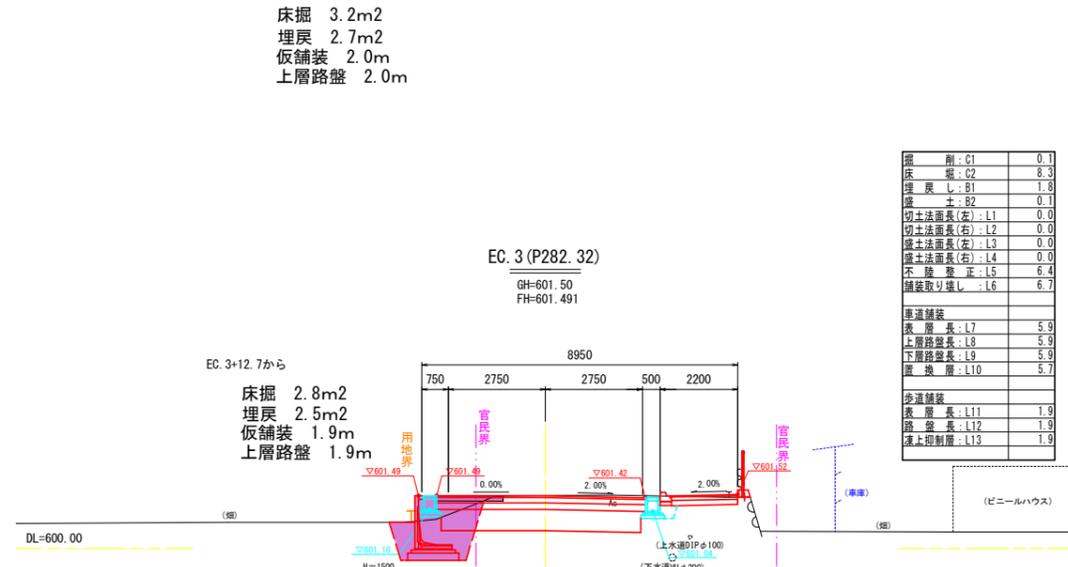
※ 地下埋設物の位置および土被りは想定であるため、試掘などで確認してください。



掘削:C1	0.1
床掘:C2	7.3
埋戻:B1	0.4
盛土:B2	0.0
切土法面長(左):L1	0.0
切土法面長(右):L2	0.0
盛土法面長(左):L3	0.5
盛土法面長(右):L4	0.0
不陸整正:L5	7.4
舗装取り壊し:L6	6.7
車道舗装	
表層長:L7	5.9
上層路盤長:L8	5.9
下層路盤長:L9	5.9
底層:L10	5.7
歩道舗装	
表層長:L11	2.0
路盤長:L12	1.9
凍上抑制層:L13	1.9



掘削:C1	0.1
床掘:C2	8.3
埋戻:B1	1.8
盛土:B2	0.1
切土法面長(左):L1	0.0
切土法面長(右):L2	0.0
盛土法面長(左):L3	0.0
盛土法面長(右):L4	0.0
不陸整正:L5	6.4
舗装取り壊し:L6	6.7
車道舗装	
表層長:L7	5.9
上層路盤長:L8	5.9
下層路盤長:L9	5.9
底層:L10	5.7
歩道舗装	
表層長:L11	1.9
路盤長:L12	1.9
凍上抑制層:L13	1.9



掘削:C1	0.3
床掘:C2	10.2
埋戻:B1	2.8
盛土:B2	0.0
切土法面長(左):L1	0.0
切土法面長(右):L2	0.0
盛土法面長(左):L3	0.0
盛土法面長(右):L4	0.0
不陸整正:L5	5.7
舗装取り壊し:L6	7.6
車道舗装	
表層長:L7	5.9
上層路盤長:L8	5.9
下層路盤長:L9	5.9
底層:L10	5.7
歩道舗装	
表層長:L11	1.7
路盤長:L12	1.7
凍上抑制層:L13	1.7

実施図

令和7年度 交通安全対策補助事業			
市道堀金1級1号線道路改良工事(1工区)			
番号 6/16	横断面(5)	縮尺	図示
市道堀金1級1号線			
安曇野市 堀金鳥川			
設計会社			
測量会社	+		
調査会社			
安曇野市役所			

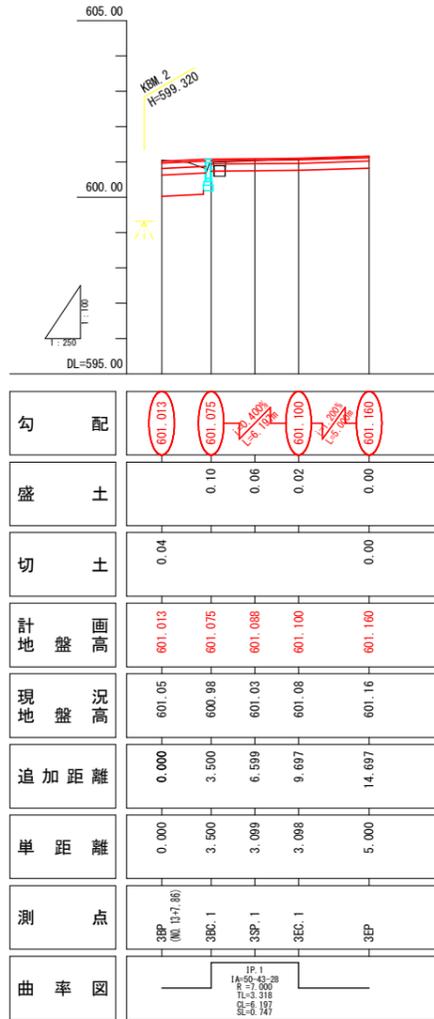
※ 地下埋設物の位置および土被りは想定であるため、試掘などで確認してください。

# 2級53号線縦横断図

## 縦断図

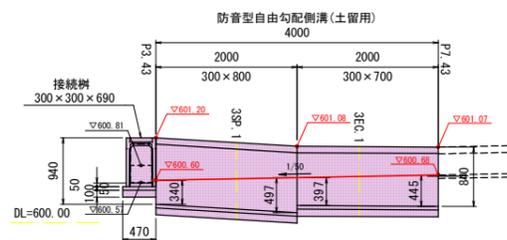
縮尺 V=1/100(A1)  
H=1/250(A1)

市道堀金2級53号線



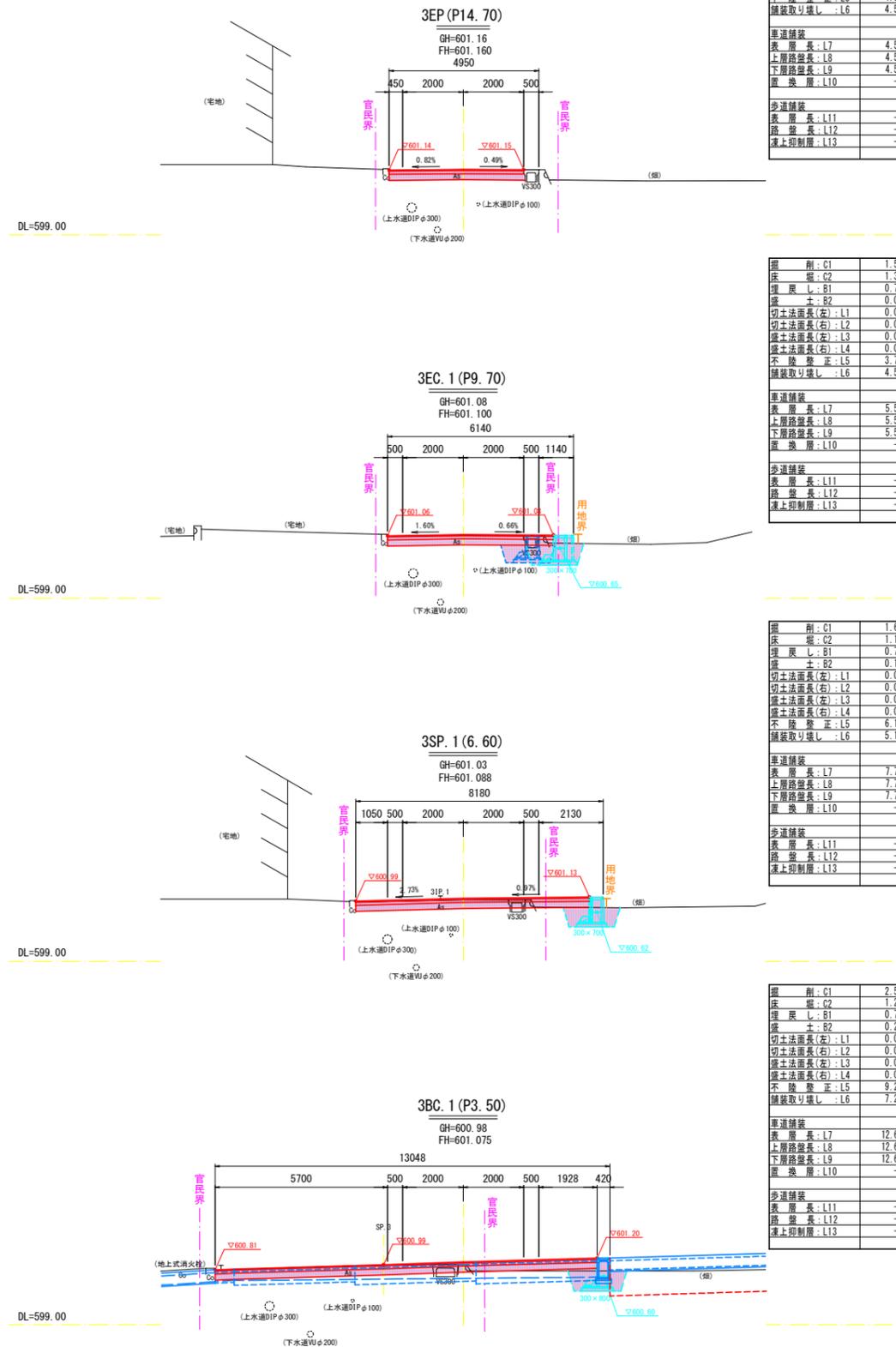
## 取付水槽工水路展開図

縮尺 1/50(A1)



## 横断図

縮尺 1/100(A1)  
市道堀金2級53号線



掘削: G1	1.3
床掘: G2	0.0
埋戻し: B1	0.0
盛土: B2	0.0
切土法面長(左): L1	0.0
切土法面長(右): L2	0.0
盛土法面長(左): L3	0.0
盛土法面長(右): L4	0.0
不陸整正: L5	4.5
舗装取り壊し: L6	4.5
車道舗装	
表層長: L7	4.5
上層路盤長: L8	4.5
下層路盤長: L9	4.5
置換層: L10	-
歩道舗装	
表層長: L11	-
路盤長: L12	-
路上抑制層: L13	-

掘削: G1	1.3
床掘: G2	1.3
埋戻し: B1	0.7
盛土: B2	0.0
切土法面長(左): L1	0.0
切土法面長(右): L2	0.0
盛土法面長(左): L3	0.0
盛土法面長(右): L4	0.0
不陸整正: L5	3.7
舗装取り壊し: L6	4.5
車道舗装	
表層長: L7	5.5
上層路盤長: L8	5.5
下層路盤長: L9	5.5
置換層: L10	-
歩道舗装	
表層長: L11	-
路盤長: L12	-
路上抑制層: L13	-

掘削: G1	1.8
床掘: G2	1.1
埋戻し: B1	0.7
盛土: B2	0.1
切土法面長(左): L1	0.0
切土法面長(右): L2	0.0
盛土法面長(左): L3	0.0
盛土法面長(右): L4	0.0
不陸整正: L5	6.1
舗装取り壊し: L6	5.1
車道舗装	
表層長: L7	7.7
上層路盤長: L8	7.7
下層路盤長: L9	7.7
置換層: L10	-
歩道舗装	
表層長: L11	-
路盤長: L12	-
路上抑制層: L13	-

掘削: G1	2.5
床掘: G2	1.2
埋戻し: B1	0.7
盛土: B2	0.3
切土法面長(左): L1	0.0
切土法面長(右): L2	0.0
盛土法面長(左): L3	0.0
盛土法面長(右): L4	0.0
不陸整正: L5	9.2
舗装取り壊し: L6	7.2
車道舗装	
表層長: L7	12.8
上層路盤長: L8	12.8
下層路盤長: L9	12.8
置換層: L10	-
歩道舗装	
表層長: L11	-
路盤長: L12	-
路上抑制層: L13	-

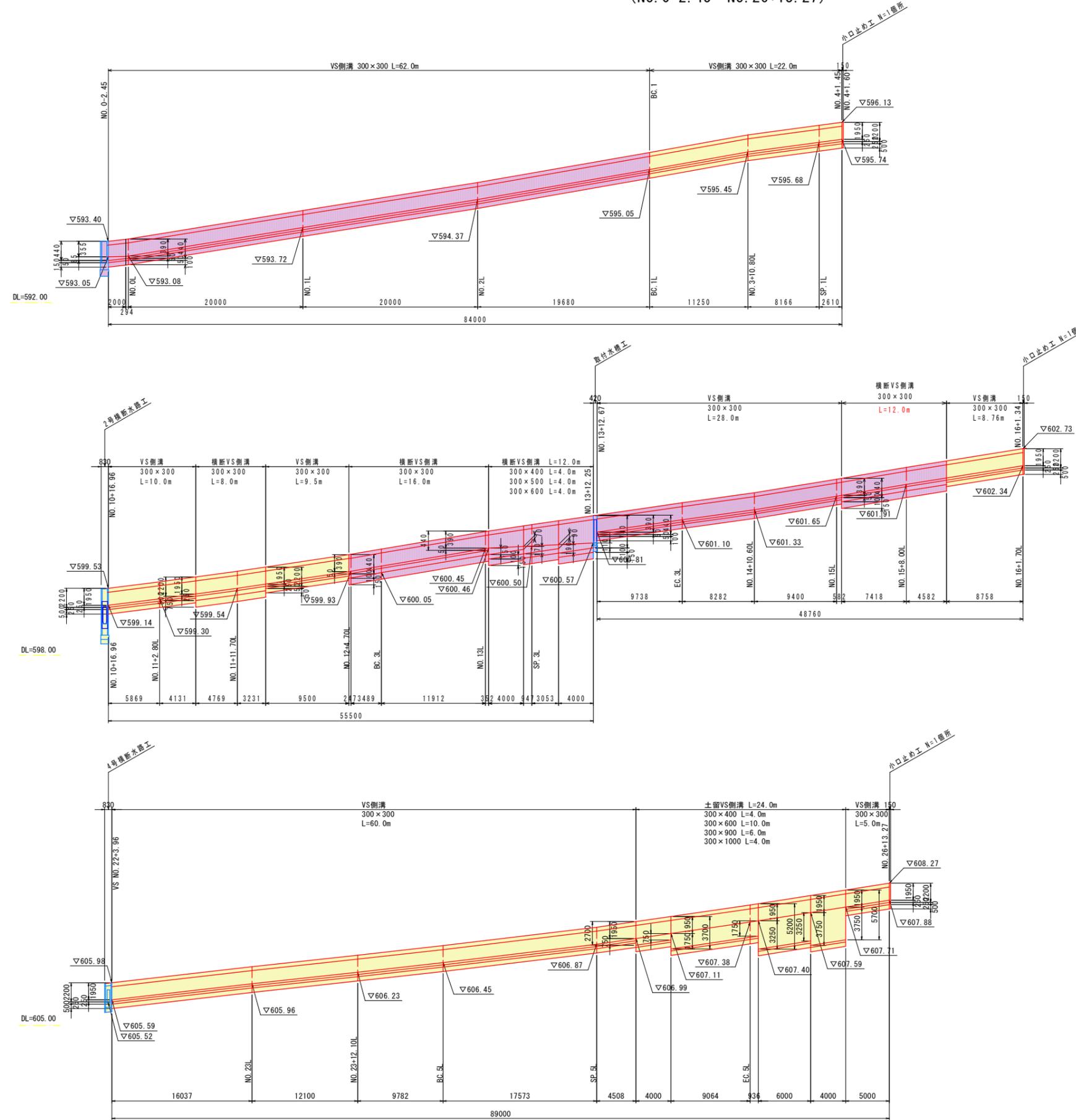
※ 地下埋設物の位置および土被りは想定であるため、試掘などで確認してください。

## 実施図

令和7年度 交通安全対策補助事業			
市道堀金1級1号線道路改良工事(1工区)			
番号	7/16	2級53号線縦横断図	縮尺 図示
市道堀金1級1号線			
安曇野市 堀金鳥川			
設計会社			
測量会社	+		
調査会社			
安曇野市役所			

左側用排水路工展開図 (1)  
(NO. 0-2.45~NO. 26+13.27)

縮尺 H=1:250  
V=1:50

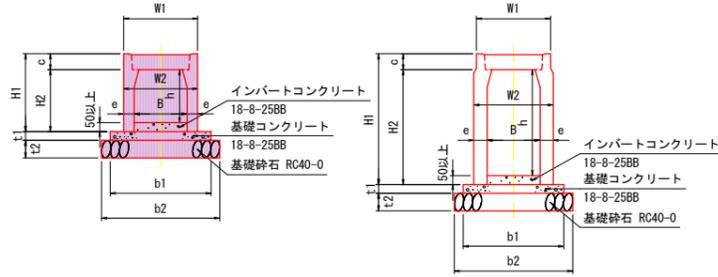


実施図

令和7年度 交通安全対策補助事業			
市道堀金1級1号線道路改良工事 (1工区)			
番 号	8/16	左側用排水路工 展開図 (1)	縮尺 図示
市道堀金1級1号線 安曇野市 堀金鳥川			
設計会社			
測量会社	+		
調査会社			
安曇野市役所			

防音型自由勾配側溝 (縦断用)

縮尺 1/20 (A1)

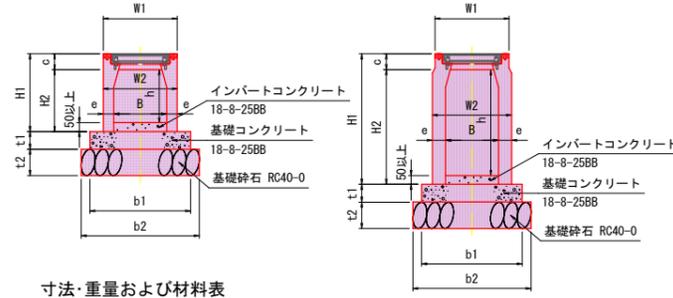


寸法・重量および材料表

B	h	W1	W2	c	寸法 (mm)				材料表 (10m当り)			参考重量 (kg/2m)		
					H1	H2	b1	b2	t1	t2	基礎Co (m <sup>2</sup> )		基礎砕石 (m <sup>2</sup> )	型 枠 (m <sup>2</sup> )
300	300	420	90	60	440	350	570	670	50	100	0.29	6.7	1.0	318
	400				376									
	500				434									
	600				584									
	700				656									
	800				728									
400	700	530	105	65	840	750	680	780	60	100	0.41	7.8	1.2	670
	800				737									
	900				896									
	1000				973									

防音型自由勾配側溝 (横断用)

縮尺 1/20 (A1)

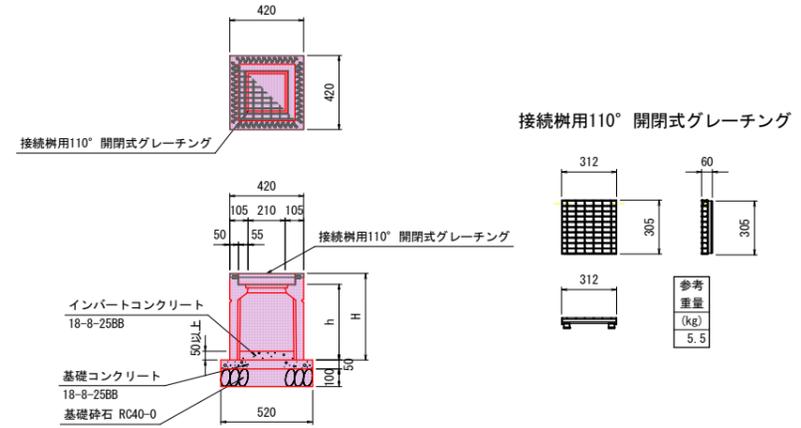


寸法・重量および材料表

B	h	W1	W2	c	寸法 (mm)				材料表 (10m当り)			参考重量 (kg/2m)		
					H1	H2	b1	b2	t1	t2	基礎Co (m <sup>2</sup> )		基礎砕石 (m <sup>2</sup> )	型 枠 (m <sup>2</sup> )
300	300	420	90	60	440	350	570	670	100	150	0.57	6.7	2.0	340
	400				398									
	500				456									
	600				606									
	700				678									
	800				750									
400	700	530	105	65	840	750	680	780	100	150	0.68	7.8	2.0	711
	800				780									
	900				898									
	1000				1045									

接 続 柵

縮尺 1/20 (A1)

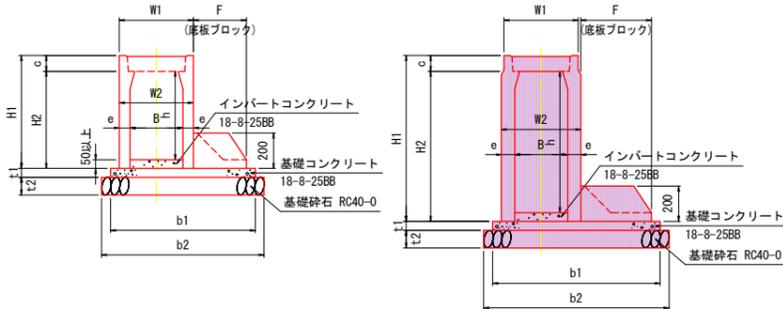


寸法・重量および材料一覧表

呼び名	h	H	インバート (m <sup>2</sup> )	材料表 (1基当り)		
				基礎Co (m <sup>2</sup> )	型 枠 (m <sup>2</sup> )	基礎砕石 (m <sup>2</sup> )
300×300×490	430	490	96	0.005	0.014	0.10
300×300×690	630	690	129			
300×300×890	830	890	160			

防音型自由勾配側溝 (土留用)

縮尺 1/20 (A1)

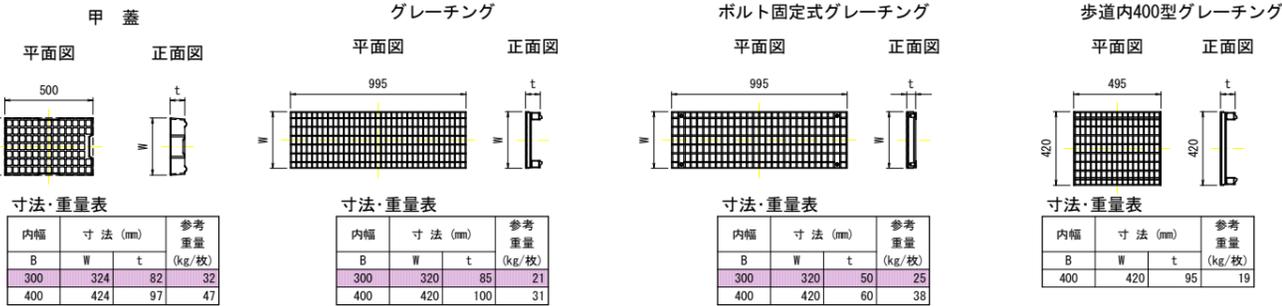


寸法・重量および材料表 (砂質土 10kN/m<sup>2</sup>)

B	h	W1	W2	c	寸法 (mm)				F底板ブロック (mm)	材料表 (10m当り)			参考重量 (kg/2m)	
					H1	H2	b1	b2		t1	t2	基礎Co (m <sup>2</sup> )		基礎砕石 (m <sup>2</sup> )
300	300	420	90	60	440	350	570	670	50	100	0.39	8.7	1.0	318
	400				376									
	500				434									
	600				584									
	700				656									
	800				728									
400	700	530	105	65	840	750	680	780	60	100	0.45	10.0	1.0	656
	800				728									
	900				896									
	1000				972									

甲 蓋 ・ グレーチング (参考)

縮尺 1/20 (A1)



寸法・重量表

内幅	寸法 (mm)	参考重量 (kg/枚)
B	W	t
300	324	82
400	424	97

寸法・重量表

内幅	寸法 (mm)	参考重量 (kg/枚)
B	W	t
300	320	85
400	420	100

寸法・重量表

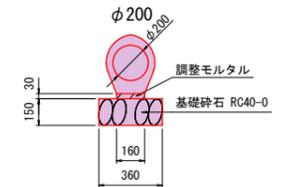
内幅	寸法 (mm)	参考重量 (kg/枚)
B	W	t
300	320	50
400	420	60

寸法・重量表

内幅	寸法 (mm)	参考重量 (kg/枚)
B	W	t
400	420	95

台付管φ300 質量および材料表

材料表 (10m当り)				参考質量 (kg/2m/本)
パイコン台付管 (本)	基礎砕石 (m <sup>2</sup> )	調整モルタル (m <sup>2</sup> )		
5	4.4	0.07		381

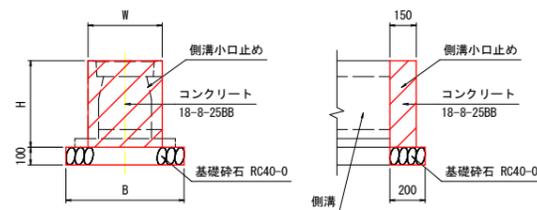


台付管φ200 質量および材料表

材料表 (10m当り)				参考質量 (kg/本/1m)
パイコン台付管 (本)	基礎砕石 (m <sup>2</sup> )	調整モルタル (m <sup>2</sup> )		
5	3.6	0.05		106

側溝小口止め

縮尺 1/20 (A1)

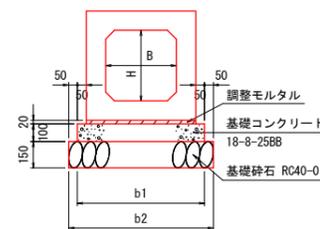


寸法および材料表

呼び名	寸法 (mm)			材料表 (1箇所当り)		
	W	H	B	コンクリート (m <sup>2</sup> )	基礎砕石 (m <sup>2</sup> )	型 枠 (m <sup>2</sup> )
300×300	420	490	670	0.03	0.1	0.4

ボックスカルバート

縮尺 1/20 (A1)



寸法・重量および材料表

呼び名	寸法 (mm)		材料表 (10m当り)				参考重量 (kg/2m)
	b1	b2	基礎Co (m <sup>2</sup> )	基礎砕石 (m <sup>2</sup> )	型 枠 (m <sup>2</sup> )	調整モルタル (m <sup>2</sup> )	
B300×H300	620	720	0.62	7.2	2.0	0.10	930
B400×H400	720	820	0.72	8.2	2.0	0.12	1150

実施図

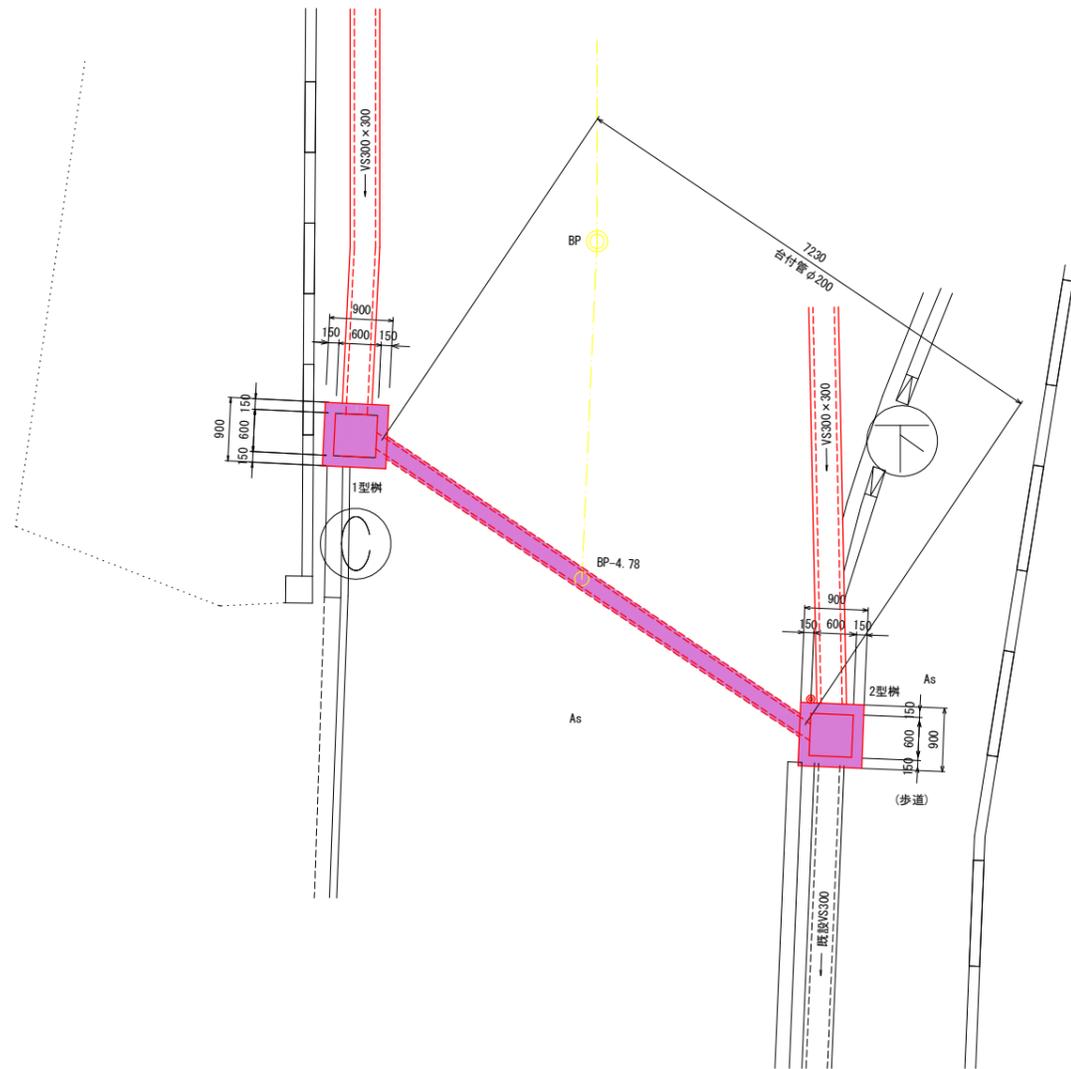
令和7年度 交通安全対策補助事業			
市道堀金1級1号線道路改良工事 (1工区)			
番 号	9 / 16	道 路 付 帯	縮 尺
小構造物構造図 2/4		図 示	
市道堀金1級1号線			
安曇野市 堀金鳥川			
設計会社			
測量会社	+		
調査会社			
安曇野市役所			

# 横断水路工構造図 1/7

1号横断水路工

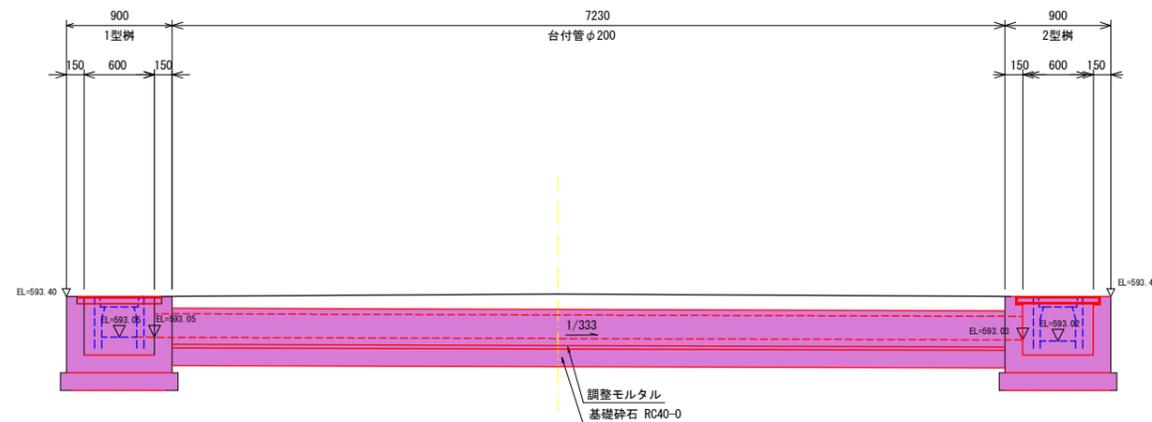
## 平面図

縮尺 1/50 (A1)

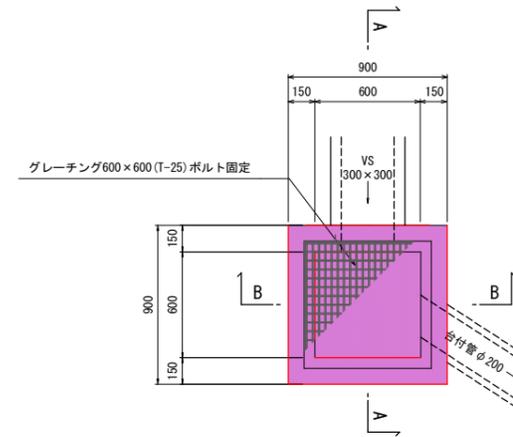


1号横断水路工  
NO. 0-4.78 (P-4.78) 付近

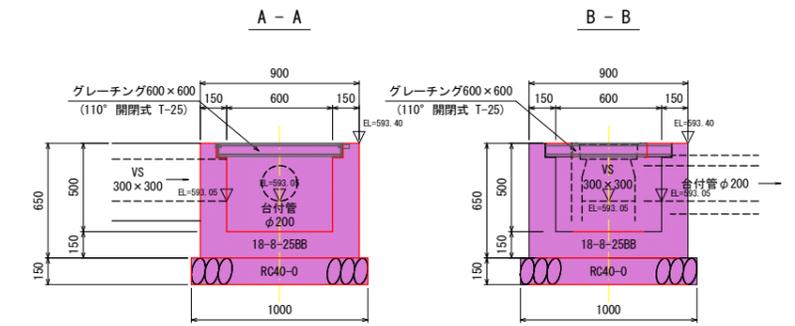
GH=593.42 縮尺 1/30 (A1)  
FH=



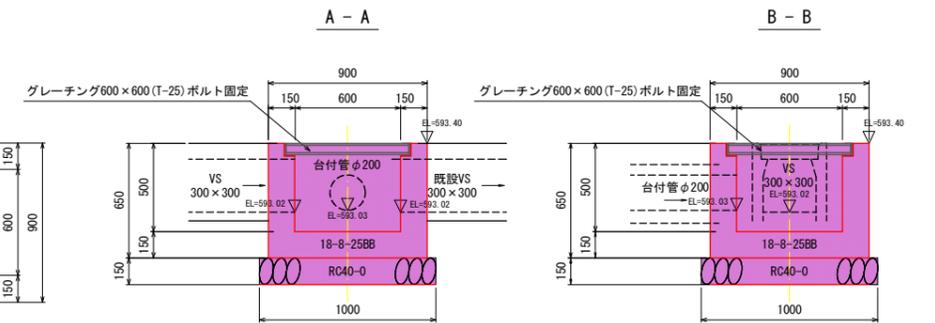
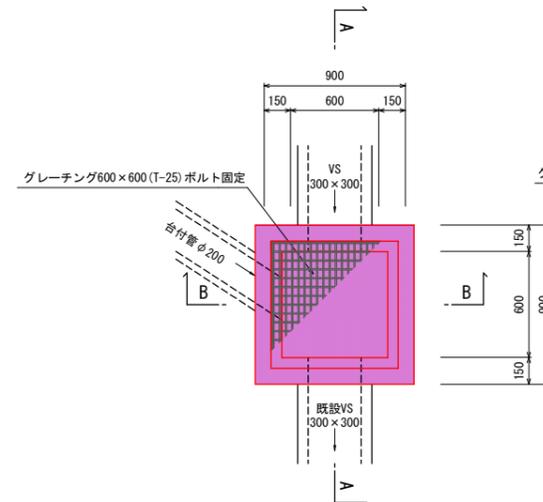
DL=592.00



1 型 柵  
縮尺 1/20 (A1)

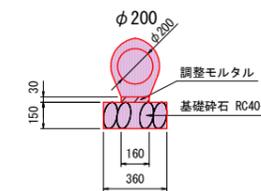


2 型 柵  
縮尺 1/20 (A1)



## 台付管

縮尺 1/20 (A1)



台付管φ200 質量および材料表

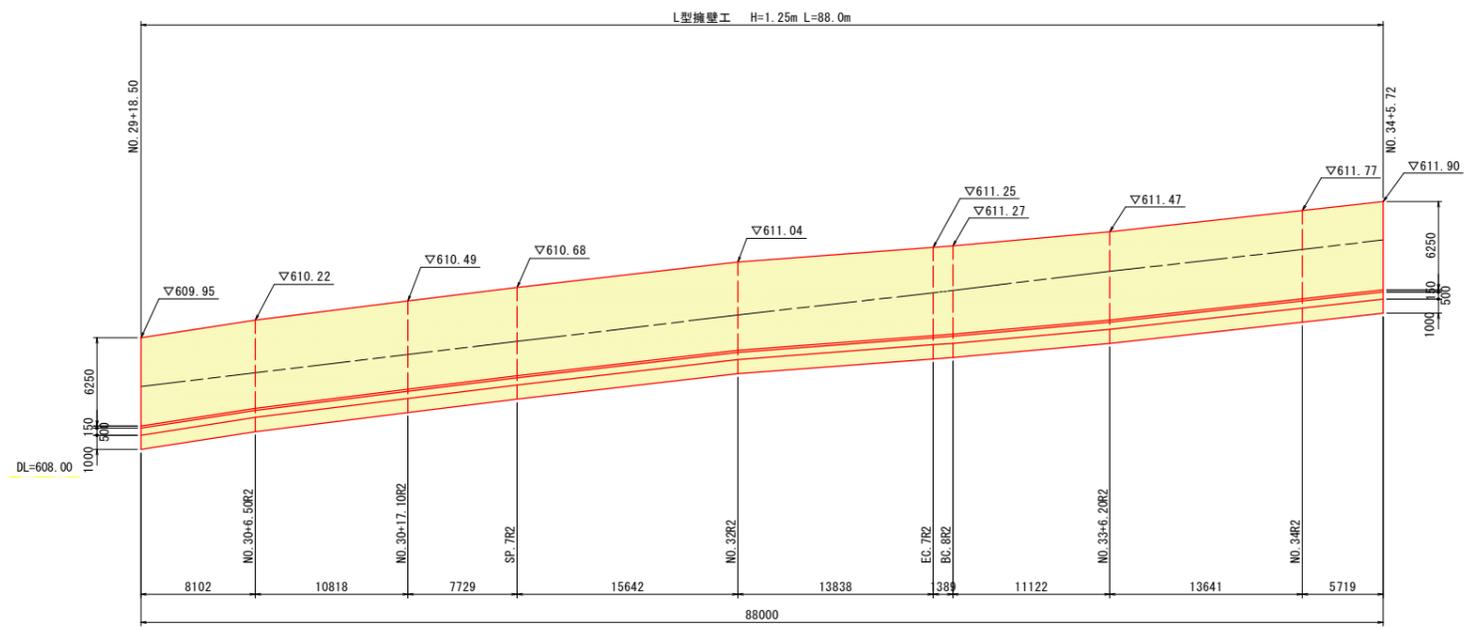
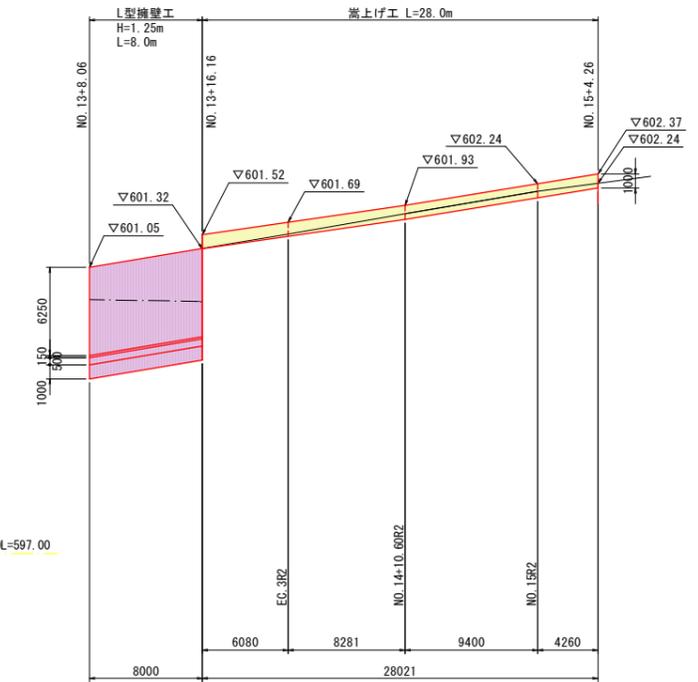
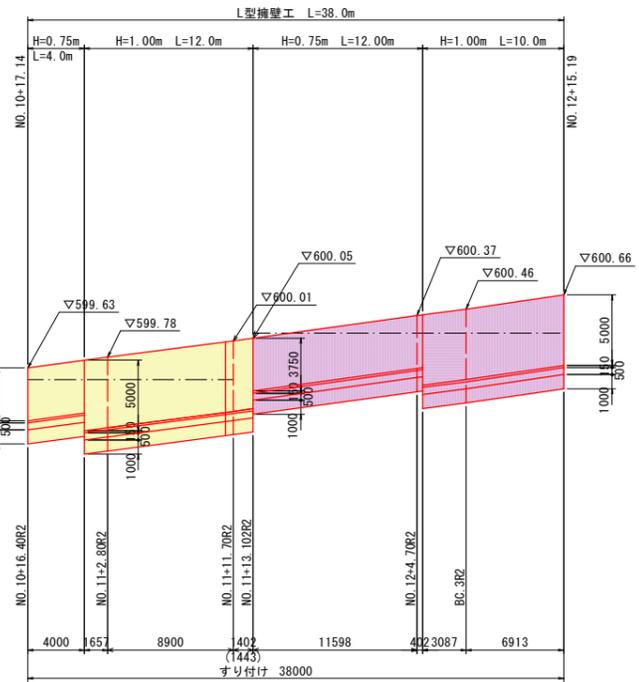
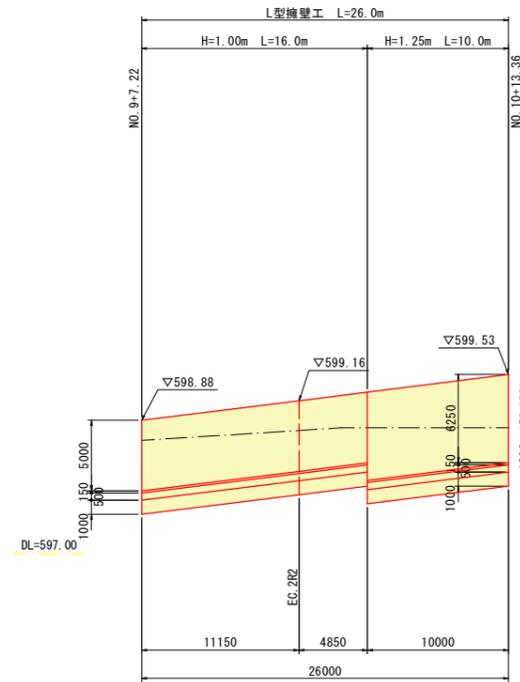
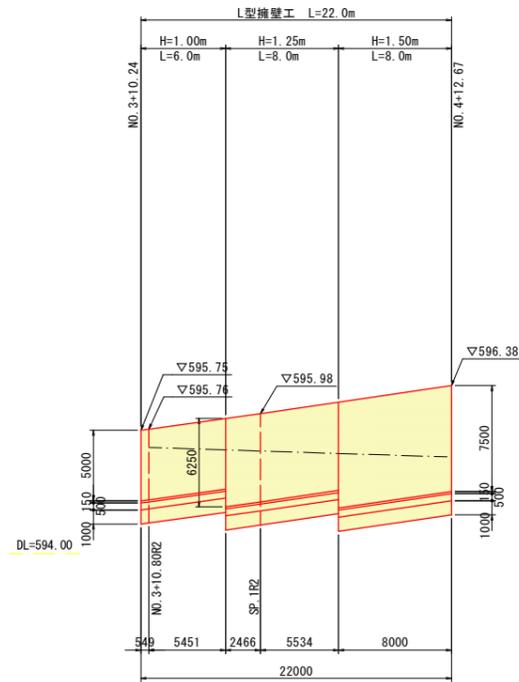
材料表 (10m 当り)			参考質量 (kg/本/1m)
パイコン 台付管 (本)	基礎砕石 (m <sup>3</sup> )	調整モルタル (m <sup>3</sup> )	
5	3.6	0.05	106

## 実施図

令和7年度 交通安全対策補助事業			
市道堀金1級1号線道路改良工事 (1工区)			
番 号	10/16	横断水路工 構造図 1/7	縮 尺 図 示
市道堀金1級1号線 安曇野市 堀金鳥川			
設計会社			
測量会社	+		
調査会社			
安曇野市役所			

# 右側擁壁工展開図 (NO. 3+10.24~NO. 34+5.72)

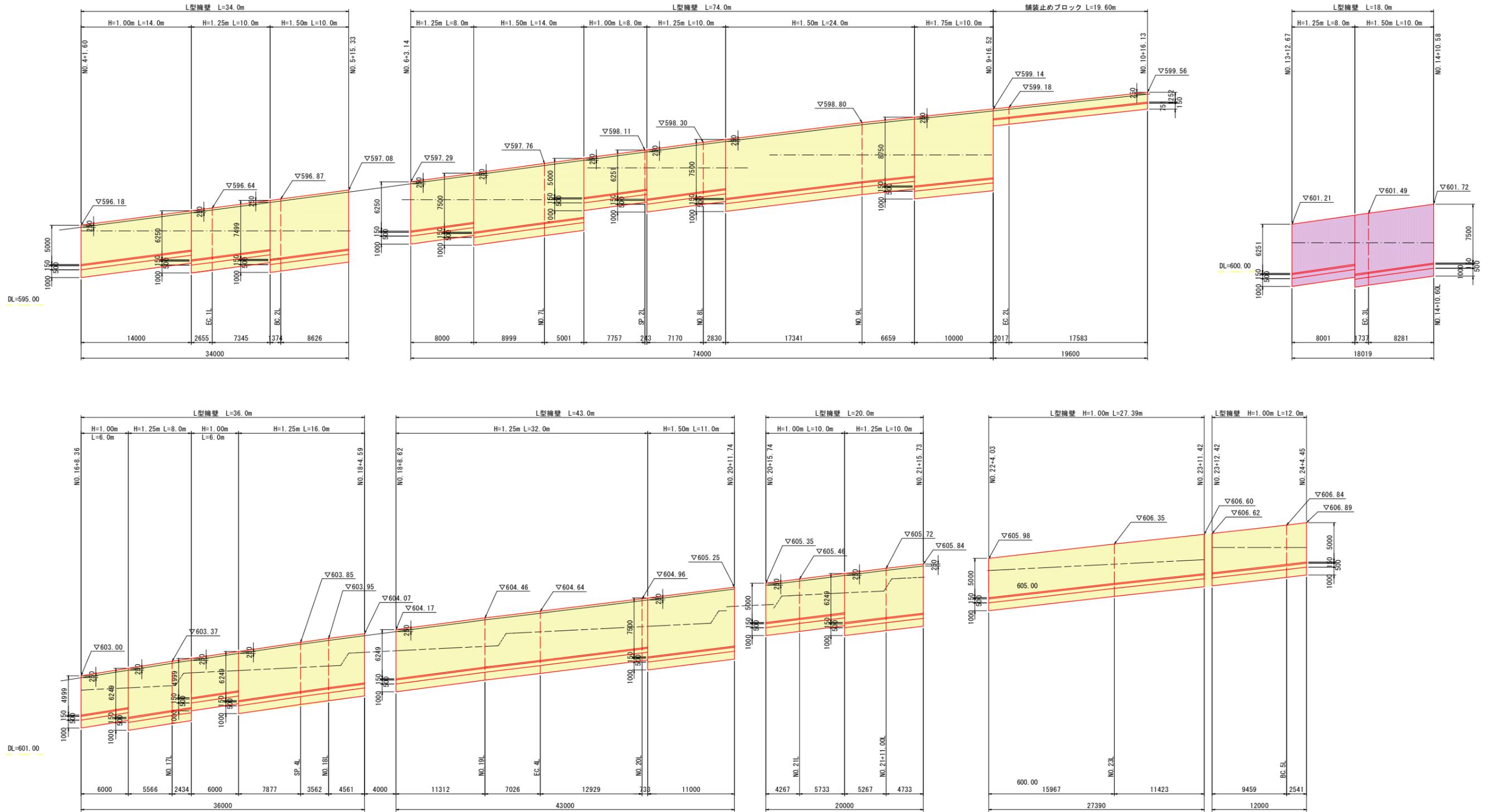
縮尺 H=1:250  
V=1:50



実施図

令和7年度 交通安全対策補助事業			
市道堀金1級1号線道路改良工事 (1工区)			
番号	11/16	右側擁壁工展開図	縮尺 図示
市道堀金1級1号線			
安曇野市 堀金鳥川			
設計会社			
測量会社	+		
調査会社			
安曇野市役所			

左側擁壁工展開図(1) 縮尺 H=1:250  
V=1:50  
(NO. 4+1.60~NO. 24+4.45)



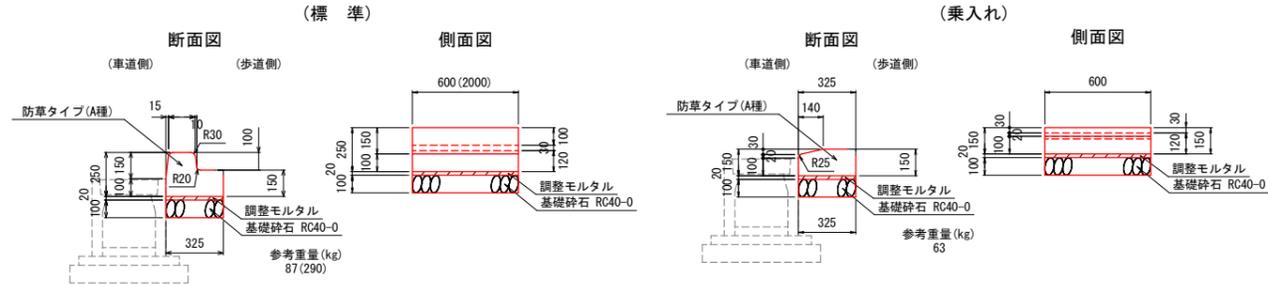
実施図

令和7年度 交通安全対策補助事業	
市道堀金1級1号線道路改良工事(1工区)	
番号	12/16 左側擁壁工展開図(1) 縮尺 図示
市道堀金1級1号線	
安曇野市 堀金鳥川	
設計会社	
測量会社	+
調査会社	
安曇野市役所	

# 道路付帯・小構造物構造図 1/4

## 1型歩車道境界ブロック

縮尺 1/20 (A1)

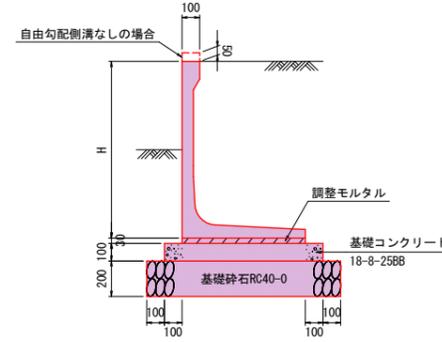


材料表

形式	材料表(10m当り)		
	調整モルタル (m <sup>3</sup> )	基礎砕石 (m <sup>3</sup> )	使用個数 (個)
面R-A	0.07	3.3	16.5(5)

## L型擁壁

縮尺 1/20 (A1)

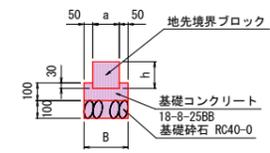


寸法・重量および材料表

寸法 (mm)	材料表(10m当り)				参考重量 (kg/2m)
	基礎Co (m <sup>3</sup> )	基礎砕石 (m <sup>3</sup> )	型枠 (m <sup>2</sup> )	調整モルタル (m <sup>3</sup> )	
H					
750	0.80	10.0	2.0	0.18	499
1000	1.10	13.0	2.0	0.24	684
1250	1.20	14.0	2.0	0.30	957
1500	1.40	16.0	2.0	0.32	1111
1750	1.50	17.0	2.0	0.37	1498

## 地先境界ブロック

縮尺 1/20 (A1)

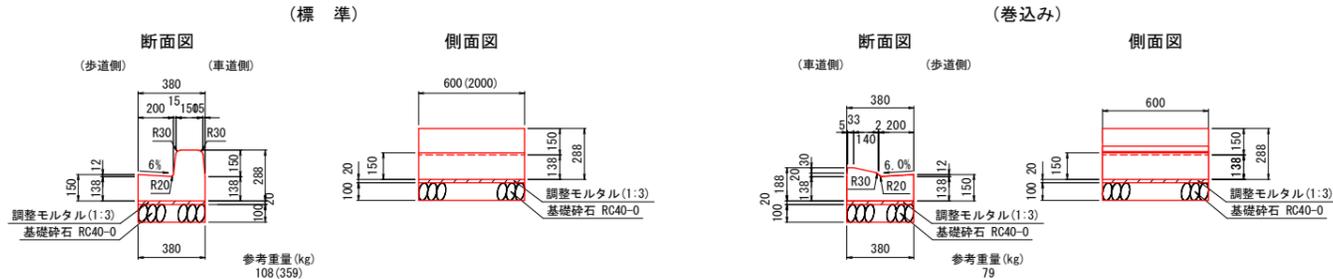


寸法および使用材料表

形式	寸法 (mm)		材料表(10m当り)				参考重量 (kg/個)
	a	h	基礎Co (m <sup>3</sup> )	型枠 (m <sup>2</sup> )	基礎砕石 (m <sup>3</sup> )	使用個数 (0.6m/個)	
B種	150	120	0.20	2.0	2.5	16.5	25

## 3型歩車道境界ブロック

縮尺 1/20 (A1)

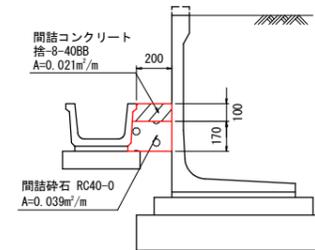


3型材料表

形式	材料表(10m当り)		
	調整モルタル (m <sup>3</sup> )	基礎砕石 (m <sup>3</sup> )	使用個数 (個)
面R-A	0.08	3.8	16.5(5)

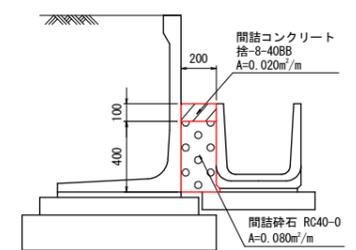
## BF300間詰工標準図

縮尺 1/20 (A1)



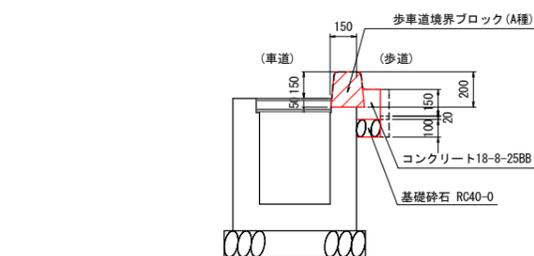
## U400間詰工標準図

縮尺 1/20 (A1)



## 2型歩車道境界ブロック

縮尺 1/20 (A1)

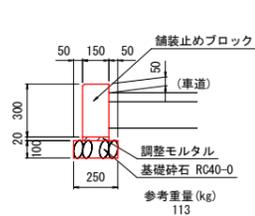


2型材料表

形式	(10m当り)			
	コンクリート (m <sup>3</sup> )	基礎砕石 (m <sup>3</sup> )	型枠 (m <sup>2</sup> )	ブロック (0.6m/個)
面R-B	0.18	1.4	1.5	16.5

## 舗装止めブロック

縮尺 1/20 (A1)

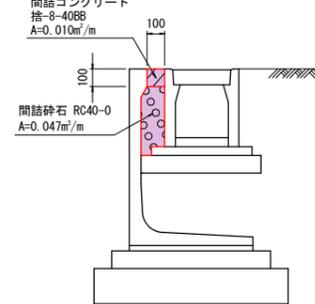


舗装止めブロック (10m当り)

形式	(10m当り)		
	調整モルタル (m <sup>3</sup> )	基礎砕石 (m <sup>3</sup> )	ブロック (1.0m/個)
300型	0.03	2.5	10

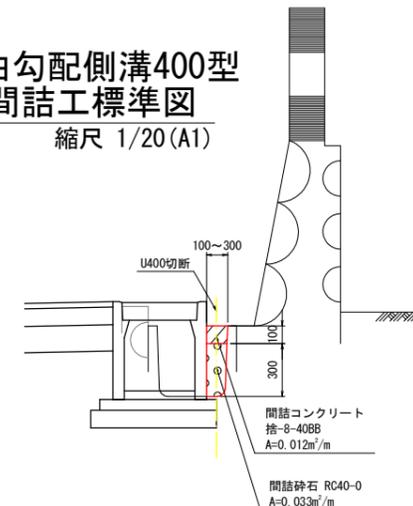
## 間詰工

縮尺 1/20 (A1)



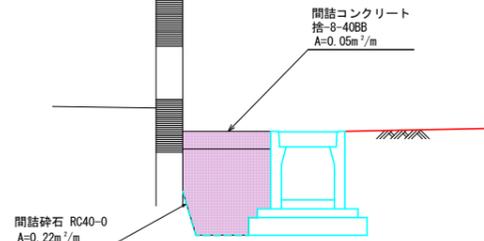
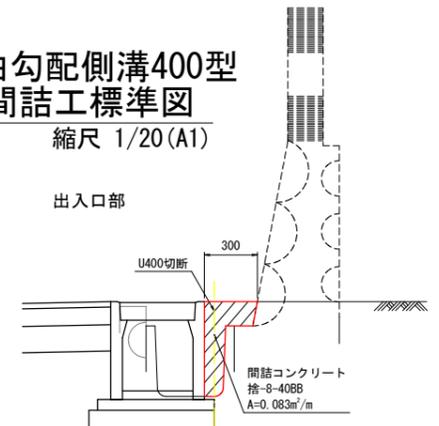
## 自由勾配側溝400型間詰工標準図

縮尺 1/20 (A1)



## 自由勾配側溝400型間詰工標準図

縮尺 1/20 (A1)



## 実施図

令和7年度 交通安全対策補助事業			
市道堀金1級1号線道路改良工事(1工区)			
番号	13/16	道路付帯 小構造物構造図 1/4	縮尺 図示
市道堀金1級1号線 安曇野市 堀金鳥川			
設計会社			
測量会社	+		
調査会社			
安曇野市役所			

標準断面図  
縮尺 1/50 (A1)

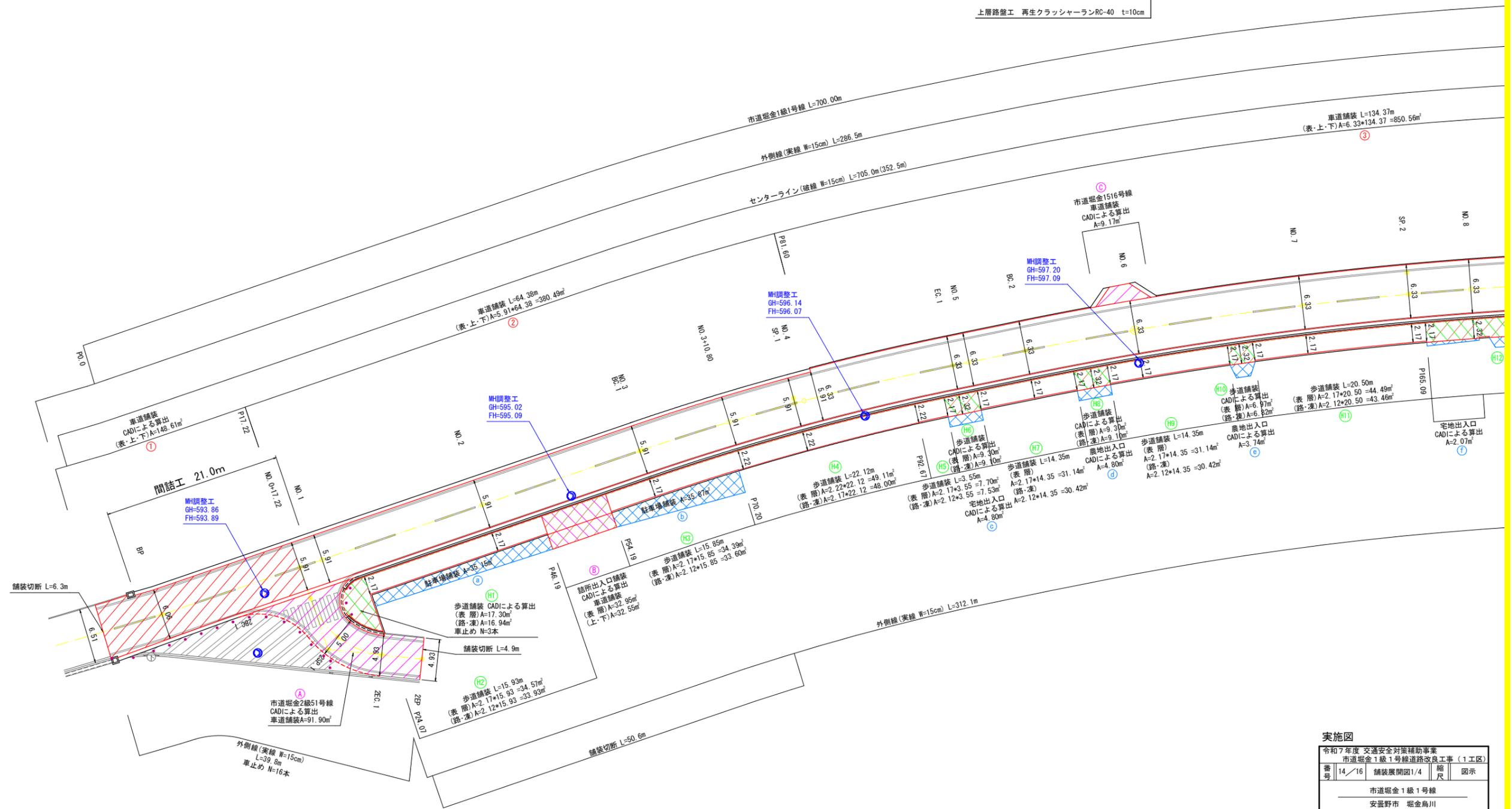
舗装展開図 1 / 4  
縮尺 1/250 (A1)



宅地出入口など



表層工 再生密粒度アスコン13F t=3cm  
 上層路盤工 再生クラッシャーランRC-40 t=10cm



※歩車道境界ブロックならびに右側車道路肩自由勾配側溝は、下水道マンホール廻りの迂回を考慮していない。  
 施工方法について、施工時に協議し決定されたい。  
 そのためMH調整工の計画高は参考値としている。

実施図

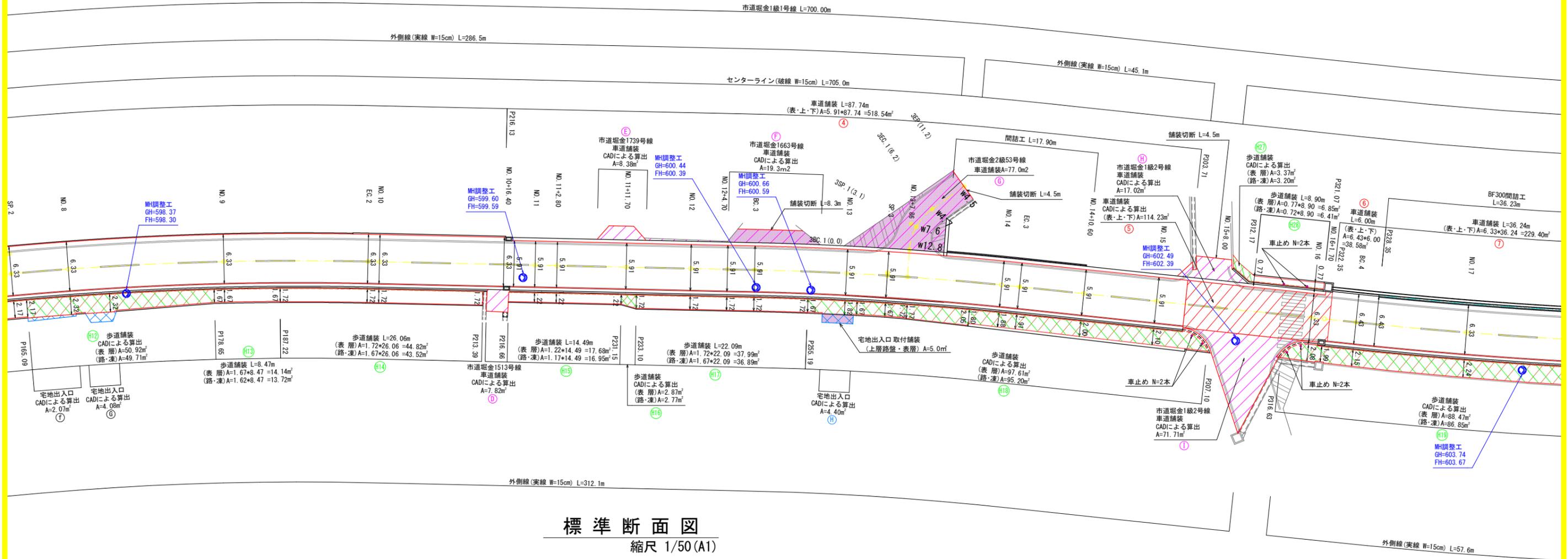
令和7年度 交通安全対策補助事業	
市道堀金1級1号線道路改良工事 (1工区)	
番号	14/16 舗装展開図1/4 縮尺 図示
市道堀金1級1号線	
安曇野市 堀金鳥川	
設計会社	
測量会社	+
調査会社	
安曇野市役所	

# 舗装展開図 2 / 4

縮尺 1/250 (A1)



※歩車境界ブロックならびに右側車道路肩自由配側溝は、下水道マンホール廻りの迂回を考慮していない。  
 施工方法について、施工時に協議し決定されたい。  
 そのためMH調整工の計画高は参考値としている。



## 標準断面図

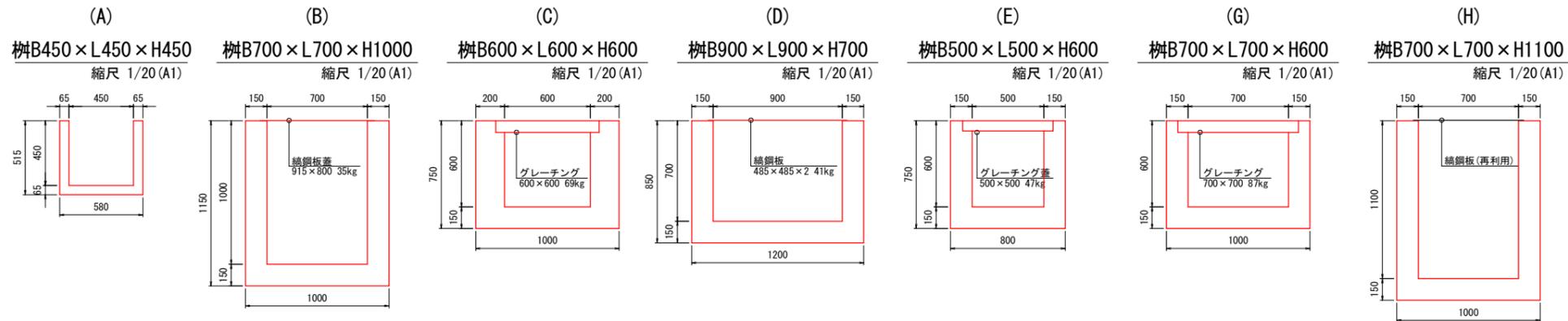
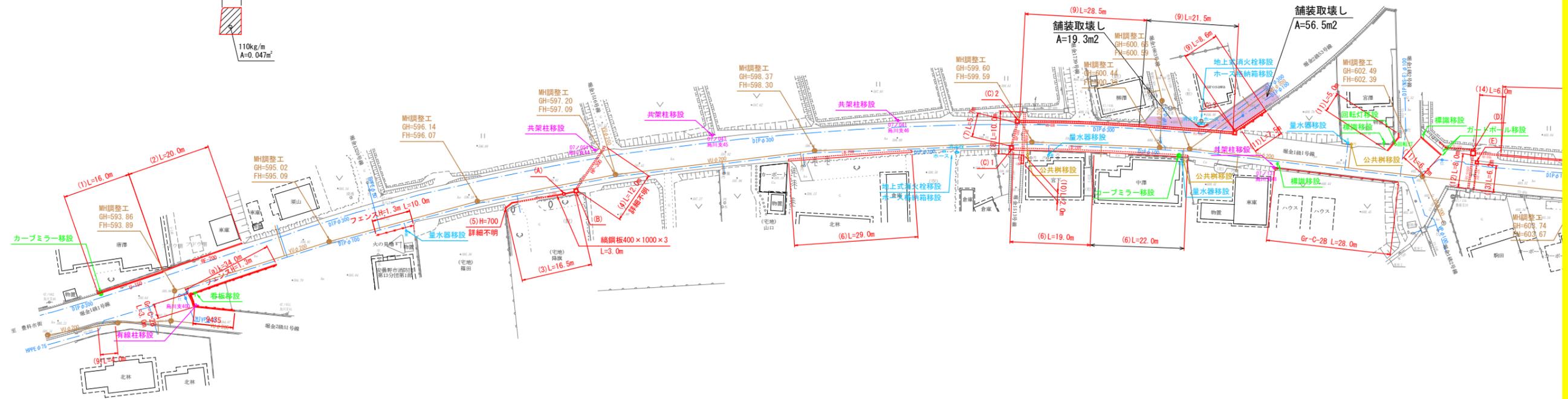
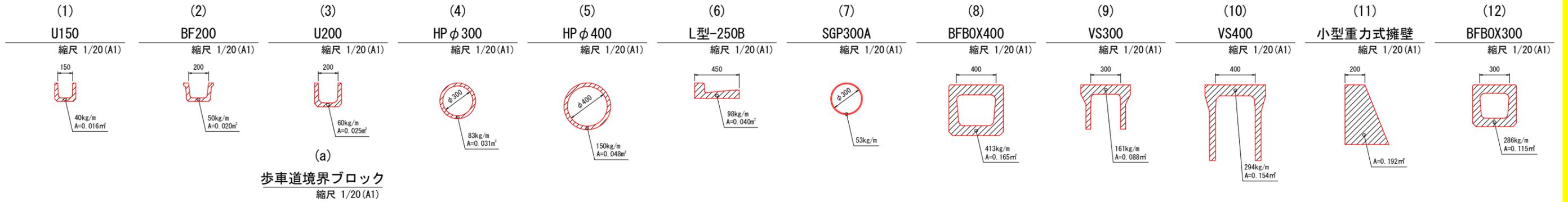
縮尺 1/50 (A1)

実施図			
令和7年度 交通安全対策補助事業			
市道堀金1級1号線道路改良工事 (1工区)			
番号	15/16	舗装展開図2/4	縮尺 図示
市道堀金1級1号線			
安曇野市 堀金鳥川			
設計会社			
測量会社	+		
調査会社			
安曇野市役所			

# 取壊し展開図1/2

縮尺 平面図1/500 (A1)  
断面図1/20 (A1)

※上水道管路は台帳を反映したものであり、詳細位置などは不明である。



実施図	
令和7年度 交通安全対策補助事業	
市道堀金1級1号線道路改良工事(1工区)	
番号	16/16 取壊し展開図1/2 縮尺 図示
市道堀金1級1号線	
安曇野市 堀金鳥川	
設計会社	
測量会社	+
調査会社	
安曇野市役所	